新京日日新聞
夕刊　二月四日
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局専用(3)三二三五　營業局専用(3)三三〇〇）

林内閣の政綱政策 八日の閣議で決定！

直ちに上聞に達し中外に發表

急進過激な措置排撃

【東京國通】林首相は速かに新内閣の政綱政策を中外に闡明し施政の大綱を明かにして人心不安の一掃を期することに決し三日の臨時閣議でその方針を決定したので、直ちに各閣僚より政策意見を持ち寄りこれに基き大橋書記官長、川越法制局長官の手許で原案を作成し、遲くも八日の臨時閣議で正式決定し即日上奏上聞に達したる上中外に發表することゝなつた、しかして右政綱闡明は專ら新内閣の政綱政策の主要眼目の闡明に努める筈であるがその要旨は大體左の如きものとなる筈である

一、國體の明徵
現時わが國内外の時局は極めて多端にしてこの難局に處するの方法とは一に擧國一致の實を擧げるにあり、故に强固なる國體觀念を明徵にし國民精神の作興をはかるは政府の本務であり施政の根本である

一、外交方針の確立
日滿兩國の不可分關係を基調として東亞の安定勢力たるの實を擧げ延いては世界平和の確立に寄與するはわが國の一貫せる外交方針にして政府はこの根本方針を堅持し、締盟各國との交誼を厚くし就中隣接諸國との親善關係の確保を期す

一、國防の充實ならびに産業振興
政府は國際情勢の現狀に鑑み自主的國防の充實に努力するとゝもに國力の基本を充實するは刻下喫緊の要なるに鑑み産業の振興貿易の振張に力を盡しもつて國運の進展に資せんことを期する

一、憲法政治の遂行
政府は帝國憲法の精神ならびに條項に恪遵した政治を行ひ、わが國固有の憲法政治の發達に力を盡す

一、時局對策の樹立
政府は如上の根本方針により速かに時勢に適應せる應急諸政策を樹立し時局打開時患克服に邁進せんとす、さりながら徒らに急進過激な措置を講ぜんとするが如きは政府の最も戒むるところであつて漸進的改革をもつて最も時勢に即せる庶政一新の實を擧ぐる方針である

前内閣の「大綱方針を繼ぎ 漸次轉換を圖る」

林内閣の外交方針

【東京國通】林首相は廣田前首相、有田前外相等より前内閣の外交方針並びに經過を聽取し、新内閣の外交政策を愼重考慮中であるが、大綱方針においては急激なる變更を加へず漸次轉換を圖る模樣である、すなはち日獨防共協定の締結を契機として積極化して來たわが外交方針は大體既定コースを追ひ大陸政策もますます强化する方針と解されるが、前内閣の對支政策は再檢討の必要あり具體的方策については相當の轉換を斷行し支那側の態度と國民政府の安定を待つて日支關係の好轉に一步を進めるのではないかとみられる、右の方針は休會明け議會劈頭に行はれる林首相の施政方針演説中において具體的に闡明する意圖であるが兼攝外相として特に外交方針演説は行はぬ方針のやうである

政友會側の 反政府的色彩濃厚

一面新黨運動擡頭に黨情複雜

【東京國通】政友會は三日午後院内外總務懇談會を開き新内閣に對する黨の

態度 を協議の結果、政黨員の入閣を拒否するやうな政黨無視の態度をとる新内閣に對して好意的支持をなす必要はない、しかし時局の重大性に鑑みあくまで國家本位の立場に立つて儼然たる是々非々主義をもつて臨み個々の政策については議會において充分檢討した上これを決定するといふに意見一致したが、黨首腦部の大體の意向は新内閣に對しあまり好感を持たず、漸次反政府的空氣が生ぜんとする傾向にある、しかし黨内一部には革新的勢力を糾合せんとする所謂新黨運動の動きも底流してゐるのでいよいよ黨議を決せんとする場合には果して首腦部の意向通りに强硬態度で臨み得るか疑問で今後の黨情はますます複雜化し從つて個々の政策に直面しての黨の最後的態度

決定 をなすまでには相當紛糾は免れず、その結果議會において如何なる事態を惹起せんともはかられない

專任外相は 齋藤、佐藤兩大使中から起用

【東京國通】林首相は外交政策の確立を急ぐため專任外相を設置すべく

目下 その人選に熟慮を重ねてゐるが議會關係もあるので大體三月上旬までに專任外相を設置するに方針を決定した、しかし林首相としては部外者を避け大使級の現役外交官より選任する方針であり、その人選も駐米大使齋藤博、駐佛大使佐藤尚武（三月二日歸京の豫定）兩氏を出でぬ模樣である、しかして外交の轉換ならびに省内人心の一新を期待する方面と、首相側近者の一部では齋藤駐米大使を出さんとする

空氣 が強く外相の銓衡如何は新外交方針に反映するものとして各方面の興味を惹いてゐる

政府の態度に 早くも政黨側硬化

「休會延長反對はその現れか」

【東京國通】議會休會問題決定の衆議院各派交渉會では政民兩黨はじめ各派交渉會委員いづれも政府の休會延長の希望に對して反對を表明したが議會の休會問題は議會自ら考慮すべき問題であつてこれを政府が自らの都合で輕々に口外したことが各派の感情を害し反對に決定したもので、この一事に徵するも現内閣が議會に對するかけひきに如何かにおいては不斷の結果を招來するやも計られず本問題は政黨各派の政府に對する反省要望の第一段と見るべきであらう

日本主義政治 闘爭協議會生る

【東京國通】既成政黨打倒、日本主義政治を目的に三日夜新橋東洋軒に日本主義諸團體有志懇談會が開催され種々協議の結果日本主義政治闘爭協議會を結成することになり左の如く役員を決定し聲明書を發表した

一、名稱　日本主義政治闘爭協議會
一、役員　委員長　江藤源九郎　常任委員　小池四郎、田中養達、松谷與二郎、森直二、赤松克麿、佐々井一晁、椎尾辨匡、宮崎龍介、中原謹司、吉田益三、その他

△聲明書
今や國家革新は時代の必至的大勢である、我等日本主義者は一切の有效なる手段方法をもつて國家革新の動向を促進せねばならぬ、今後あらゆる政戰に臨み全日本主義者が從來の消極的且つ分散的戰術を改め緊密な共同戰線を組織しもつて一切の既成政治勢力並びに社會民主々義勢力に對し最も果敢に且つ積極的に政治闘爭を展開せんことを期す

林兼攝文相語る

【東京國通】林兼攝文相の事務引繼ぎは三日午後三時から文部省大臣室で行はれ林兼攝文相は平生前文相から約三十分間にわたり事務の引繼ぎをうけて直ちに省内高等官一同を召集して就任の挨拶を行つたが、引繼後つぎのやうに所信を披瀝した

議會が解散になるか、ならぬか左樣なことはいよいよ議會に臨んでみなければわからぬことで今何ともいへぬ、專任文相は置くつもりである、大體において文部省がこれまでとつて來た方針と全然反對の意見をもつてゐる人では困るし議會を開くまでに決めることは難しいかも知れぬが、出來るだけ早く專任文相を決定したい、なほ義務教育年限延長に就てはたゞいま平生前文相から引繼ぎをうけたが大體において結構だと思ふ私個人としてはその國民教育の向上その他についても義務教育六年を八年に延長することが必要と思ふ、しかし義務教育八年案は今議會に提出するかどうかについては充分考究を重ねて方針を決めたいと思ふ

河原田内相 抱負語る

【東京國通】河原田内相は三日午後三時内務省大臣室における潮前内相との間に事務引繼ぎを終へた後次の如く抱負を述べた

この非常時局に際して斷乎庶政の一新を行ふ必要があると思ふ、しかしながら庶政一新を斷行する際には充分社會情勢を認識し特に目前の計を避けねばならぬ、人事の異動について各人が夫々の職務に精勵してゐるのであるから異動のための異動は絶對にやらぬ

てその人選は林内閣のとらんとする外交政策の内容にも重要關係あるので林首相は二日三日の兩日にわたり廣田前首相、有田前外相と會見して前内閣の外交方針ならびに經過を聽取し、今後の外交方針ならびに外相の人選決定に資するところあつた、專任外相については目下のところ未だ具體的銓衡には入つてゐない模樣であるが、いづれにしても

西安に暴動

王以哲氏暗殺説

【天津四日發國通】西安城内に二日より暴動起り、各所に銃聲聞へ頗る混亂し、電信電話線は切斷され通信不通となり、王以哲氏は殺害された、三日夜も平定せず人心頗る動搖してゐる

フランス兩軍需會社 國營移管に決定

【パリ二日發國通】フランス政府は三月卅一日までにシュナイグー、クルーソー兩軍需會社の一部を國營に移管するに決定した

大藏異動

【東京國通】賀屋理財局長大藏次官昇進にともなふ異動は三日左の如く決定した

任理財局長　預金部長　關原忠三
任預金部長　造幣局長　入間野武雄
任造幣局長　主税局長　山田龍雄
任主税局長　内閣調査局調査官　石渡莊太郎

滿鐵辭令

（地方部）
新京事務局　職員　浦埴國義
大連工事事務所勤務を命す（一月二十九日）

大連鐵道工場　第一操業長　副參事　小澤恒三
車輛研究の爲往復とも六ヶ月間歐米へ出張を命ず

哈爾濱鐵路局經理處長　參事　小泉勤
鐵道會計組織研究のため往復とも六ヶ月間歐米へ出張を命ず

人事往來

着京

▲孫其昌氏（財政部大臣）三日歸京
▲午塚安彦氏（奉天民會長）同ヤマトホテル
▲山口隆喜氏（滿鐵）同
▲高山謙一氏（會社員）同
▲鈴木清氏（滿鐵）同
▲張恕氏（吉林鐵路局長）同
▲鈴木義孝氏（滿鐵）同
▲廣瀨清一氏（同）同
▲永友繁雄氏（宮崎高農教授）同
▲郡新一郎氏（滿鐵）同
▲下村進氏（官吏）同
▲兵頭準氏（同）同
▲樋口善久氏（同）同
▲福田定雄氏（同）同
▲西畑正倫氏（鐵道總局）同
▲池松岩熊氏（木材商）同新京ホテル
▲新井春季氏（農安金融合作社理事）同
▲川崎修一氏（大安公司）同
▲善岡宮次氏（官吏）同
▲菊間誠氏（同）同
▲藤野確氏（滿鐵）同國際ホテル
▲津島勝一氏（ハルビン市公署視學）同
▲森山誠文氏（安東公署學務科長）同
▲村山哲男氏（官吏）同名古屋ホテル
▲陣内忠八氏（同）同
▲岩崎久男氏（同）同
▲長濱嘉一郎氏（藥種商）同
▲西大海氏（商）同
▲佐藤漸氏（滿鐵）同
▲村井雷造氏（商）同大和館
▲加納正夫氏（大倉商事）同
▲岩間武男氏（安東刑務所看守長）同常盤旅館
▲加瀨之中氏（官吏）同
▲御園生義三氏（官吏）同大丸新館
▲長岡信政氏（同）同
▲吉崎民之輔氏（アジアビール）同向陽ホテル
▲千田喜二郎氏（刀商）同
▲植木鎮夫氏（安東警務廳長）同
▲白井淳氏（醫師）同
▲富永滅雄氏（官吏）同
▲前田良次氏（奉天省警務廳長）同
▲阿部金壽氏（同廳員）同
▲藤崎好生氏（會社員）同愛國ホテル
▲太原要氏（英文滿報）同
▲井上武雄氏（花王石鹸）同
▲後藤亨氏（興亞産業）同太陽ホテル
▲直野保良氏（洋服商）同
▲片岡幡氏（牡丹江都邑計劃局長）同
▲石田民氏（龍江省）同

出發

▲大下清氏　三日發大連へ
▲午塚安彦氏　同
▲渡邊豐日子氏　同吉林へ
▲石川正作氏　同東京へ
▲駒越五貞氏　同
▲佐藤俊久氏　同ハルビンへ
▲竹田吉郎氏　同
▲竹内惠太郎氏　同
▲淺田義之氏　同
▲新口利雄氏　同
▲松井敏生氏　同鞍山へ
▲田中末治氏　同吉林へ
▲村田懿磨氏　同大連へ
▲伴達郎氏　同奉天へ
▲細野淳氏　同ハルビンへ
▲津田壽造氏　同奉天へ
▲岡松虎市氏　同
▲水川實氏　同吉林へ
▲馬場郁造氏　同ハルビンへ
▲笹川忠雄氏　同奉天へ
▲小山健一氏　同
▲辰村米吉氏　同
▲小松原邇男氏　同ハルビンへ
▲南光治氏　同
▲宮副義智氏　同吉林へ
▲永尾正氏　同ハイラルへ
▲村椿順氏　同奉天へ
▲寺田正一　同
▲鹽澤定平氏　同窑門へ
▲上野金作氏　同ハルビンへ
▲酒井秋次氏　同
▲板島一雄氏　同
▲山森利七氏　同
▲白權一郎氏　同奉天へ
▲川野末吉氏　同
▲鈴木啓介氏　同
▲宗光彦氏　同佳木斯へ
▲湯山伊平氏　同牡丹江へ
▲豐田秀雄氏　同奉天へ
▲横井由藏氏　同ハルビンへ
▲島田良介氏　同
▲檀原平八氏　同牡丹江へ
▲森常太郎氏　同間島へ
▲西山信夫氏　同山海關へ
▲本並松支氏　同京城へ
▲林英雄氏　同
▲中津川源吉氏　同伊通縣へ
▲田中勳氏　同吉林へ
▲山下卓男氏　同ハルビンへ
▲曾我謙吾氏　同奉天へ
▲中西賢爾氏　同
▲貞永祿氏　同大連へ
▲小島鐵氏　同安東へ
▲樋口常彦氏　同

その日〳〵

□ けふ立春、滿洲での自然の推移にもいささかこの季節の感觸はある
□ 新内閣の過激急進排擊が、特に强調される、革新は何處に行つたのか
□ 政黨の反撥、この際どれだけの氣慨を持つてゐるのか、革新はこの方面にも要らう
□ 西安では、なほ騷聞あり、但し暗殺說など直ちに信ぜられぬところが支那
□ 日本錚々の顏觸れで國策研究會が誕生した、滿洲にも作られてよからう

歌はぬ樂譜

山中峯太郎　水門讓二畫

（五十一）

愛慾轉行（三）

『どうぞ、こちらへ！』
林さんが、カーテンを絞つた。
そこに、肉づきのいゝ英子夫人が、とりすまして、あたりを拂ふやうに入つて來た。すると、その英子夫人の横からすり拔けるやうに、あとから飛び込んで來たのが、この日も洋裝してる正枝だつた。政一と宏が立つてるのを、見むきもせずに、俊子の枕もとへ行くと
『まあ、俊子さん、とんだことでしたのねエ！』
いたましく悲しさうに、目をみはりながら、さう言ふと寄りすがるやうにして
『あたし、今朝の新聞を見た時、胸が張り裂けるやうでしたのよ』
『……』
俊子は、だまつたまゝ、正枝の化粧してるチヨコレート色の丸い顏を、ジツと眺めてゐた。
——石田さん……本野さんの住所は、まだわからないんですの。
このほかに、言ふことのない俊子だつた。
正枝は、オーヴアの貝ボタンをいきなり、はづした。中から取りだした小さな紙包みを、俊子の枕の横へ置きながら
『ねエ、あなたが早くお治りになるやうに、あたし、マスコットを持つてきたわ。お人形よ、あけて見ませうか』
——どうぞ！
とも言へずに、俊子は、目がしらに微笑した。
一方に英子夫人は、政一と宏へおほやうに會釋しながら
『初めまして、わたし、井上でございますの』
『は、恐れいります。僕は藤岡、それから、親友の村井政一です。よろしく！』
宏は、微笑して言ひながら自分の名刺を、手ばやくチヨツキのかくしから、拔きとつて渡すと
『今先は、玄關で失禮しました』
『いゝえ、あなた……』
タクシを乘りすてゝ、一氣にドアの中へ飛び込んで行つた、まだお坊ちやんらしいスマートな青年が、英子夫人の印象に、まざまざと殘つてゐた。それがやはり、この病室に來てる。渡された名刺を英子夫人は、手のひらに受けて見ると
——××新聞社の……
『まあ、宅の主人も、お社の重役のやうなことを、して居りますのよ。そのくせ、何も關係はないやうですけれど』
——關係のない重役、そんなものが、あるもんか！
と、思ひながら、宏は、ヘツと思ひ出した。
——社の株を、うんと持つてるといふ井上厚藏の夫人がこれかナ？
『では、失禮ですが、井上厚藏……先生の、さうでゐられますか』
——先生が、をかしいぞ。
と、宏は、くすんだやうな笑顏になつた。
すると、英子夫人も、うなづいて笑ひながら
『ホヽヽ、井上を、御存じでいらしてゞすの？』
『いや、お名前ばかりを』
『で、あなたの御擔任は？』
『スポーツの方を、やつてるんですが』
『まあ！では、お得意のは、何でいらして？』
——ばかに馴れ〳〵しいぞ
と、宏は、政一の方を向くと
『僕の得意つて、何だらうナ……』
政一は、傍に腕を組んでゐた。
『君は、およそ何でもやつたやうぢやないか、學生時代から』
『あら、御出身は、どちらでいらして？』
『帝大でした』
と、宏は、照れた顏になつた。
『村井さんも、やはり帝大の方を？』
『えゝさうです。小さい時分から藤岡と知り合つてゐました……』
『まあ、すこし宅の方へも、藤岡さん、お二人で、お出かけくださいませんこと、これを御縁に、どうか！』

待たるゝ 榮冠はいづれへ 錚々たる顔觸れ 十四日西公園リンクで

第三回全滿氷上都市對抗

滿鐵體育協會主管新京體育聯盟主催第三回全滿都市對抗スケート大會は十四日西公園リンクで開催されるが、優勝の榮冠は何れに歸すか出場八大都市の出場選手は續々申込まれてゐるが、四日申込まれた奉天代表の顔振れを見るに男子スピードには主將河村選手を始め安達、阿部選手等、女子スピード陣容は過般日本新記録をつくつた江島八重子選手、木谷妙子、今村俊子、汾陽泰子選手等堂々たるものである、出場選手の氏名は左の如くである

▲奉天代表スピード男子主將河村泰男、安達和男、阿部剛、濱三正、中島義男、山本宏之、角本正、女子スピード木谷妙子、江島八重子、今村俊子、汾陽泰子、村出菊子、村山節子、女子フイギュアー城川範子、加瀬啓子、原田千惠子、野田美津子、ホッケー小島順、石黒清、栗矢勉、西田重衛、中原慶介、拓植剛郎、藤森竹重、篠原幹一、市川政一、川端源太郎、浅尾有都、新家猛、井崎八郎、役員三浦運一、木谷辰巳、十川彌市、大澤義一、犬塚武男、ホッケー審判員山口稍、堀威比古

同業組合の内容充實を 商店協會協議

本年度からいよ〳〵激烈化を豫想される國都の商戰渦中にあつて甚しく受身な立場にある中、小賣業者は三十年來築きあげた地盤と傳統の確保から進んで新時代に適應した發展振興策にあらゆる智嚢をしぼつた結果、先頃來各種同業組合の内容充實を計りそれらを打つて一丸とする聯合會を結成する計畫を樹て寄々協議中であつたが、新京商店協會では五日午後七時から記念公會堂にて各種同業組合代表者の參集をもとめいよ〳〵最後案の審議を行ふ事となつた

不穩郵便物取締 關東局管下各署に嚴達

今次の政變以來滿洲においても右翼團體の矯激なパンフレット或は反軍思想を記載した幸運のハガキもどきの郵便物が巷間に横行しはじめたので關東局では全滿の郵便局と密接なる連絡をとつて防止にあたると同時に、この種郵便物の發送者が嚴罰に處する旨三日管下各署に對し嚴達した

林首相を生んだ 四高同窓會

時の大將林銑十郎新首相を先輩とする在新京第四高等學校同窓會は來る六日午前六時より料亭八千代に今回の林內閣組織に當り、彌の天下に萬丈の氣焰を擧げやうと祝賀會を兼ね春季總會を開催する事となつた、尚同窓會員は入江電業副社長、塚本滿鐵院長、古田司法部次長等三十餘名である

大詰近い清和街事件 首都警察全力傾倒 必ず一二三日中に目鼻をつける 意氣込む捜查股

謎の殺人事件として國都を戰慄せしめた清和街殺人强盜事件は其出發點において數々の疑問符を投げ

稀有 の難事件と目されて各警務機關の捜查方針は最初から區々として確定せず、怨恨か强盜か迷中、謎のままに不眠不休の捜查活動を續けつゝ早くも八日を經過し、各警務機關とも一樣に固執したがに見へた怨恨説に基く容疑者はこの間において最後の一人までも洗ひ盡したが何れも物にならず、よつて疲勞困憊した各機關は遂に捜查方針を再びカムバックして其處になほ相當のよりどころを殘す强盜説に重點を置きこの方面に、更新一番の捜查活動を續け何れも有力な容疑者を檢擧した、事件發生と共に怨恨强盜の二説をもつて最初から三方向の捜查に涙ぐましい活動を傾注してゐた首都警察廳では多數の怨恨被疑者を引致したが其處に確たる何等の證據も摑めず、怨恨説の基礎が漸くぐらつき始めると、捜查機能もこゝに一轉して全力を强盜説に傾注したがこの間貴重な血痕指紋の採集もあり、鑑識股の嚴密な指紋捜查のある一方村上捜查股長は再三、再四の兇行現場の檢證によつて其處に動かすべからざる何等かの確證を見出したかの如く昏迷の捜查線上に漸く犯人の實體が明確に素描されつゝあつたが果して三日朝來俄かに緊張した捜查陣は同股長の

秘策 を受けて市內某方面に檢擧手の一を伸ばしており、事件は愈よ大詰に迫つたかの觀を抱かせるものがある、右につき當局では

市民の不安を除去する意味からも是が非でも逮捕して見せます、犯人が未だ市內に潜伏してゐることは事實であり、こゝ二、三日うちにはきつと目鼻をつける、迷宮入りなどもつての外だと確信をもつて語つた

逃走の途捕はる

二日夜財前刑事が祝町四丁目地先きを怪しく逃走する支那人を發見取り押へ訊問せるに申し立てに不審の點多く本署に連行嚴重取り調べたところ祝町四丁目崔某方よりオーバー、自轉車を竊取せる事を自白したが、なほ朝日通り両金樓から女中を世話すると稱して現金二十圓を詐取、新立屯徐方から就職したがオーバーがないから二三日貸して貰ひ度いとオーバーを借りて入質したほか入舟町元方始め數軒へ夜中家人の就寢を狙ひ忍び込みオーバーを竊取し肥後その他の質店に入質消費せることと判明したが余罪多數あるものと目下取調中である

日滿商五十名募集 內地見本市視察 輸入貿易組合主催で 商取引の圓滑を期待

新京輸入組合及び貿易組合では輸入組合理事久末吉次氏を團長に日商二十餘名、滿商二十餘名合計五十名で內地見本市參加團體を募集、來る廿六日から約二十日間に亘つて見本市開催地大阪(三月三日)名古屋(同四日)東京(同八日)及び商談會開催地廣島、新潟、を廻つて日本における商品製造發達過程の認識を深め內地商人の眞劍な樣を親しく視察し日滿商取引の圓滑に資せんとするもので一行は來月十六日歸京の豫定である

新開河行 長勇會協議

來る十一日紀元節當日盛大な慰靈祭が擧行される新開河永沼挺身隊墓碑參拜團募集に關しては主催者側である長勇會新京驛、ビユーロー等では全く準備成つて當日を待つばかりであるが、長勇會では四日午後七時から公會堂にて役員打合會を擧行し萬遺漏なきを期してゐる、なほ同挺身隊の一員として新開河鐵橋爆破の實戰に參加した中谷中佐(奉天)佐藤軍曹(四平街)の二氏の參加も豫定され參拜團の意義を一層深からしめてゐる

佐藤理事南下

來京中の滿鐵理事佐藤應次郎氏は四日午後二時十分發あじあで南下した

簡易保險制度を滿洲國でも實施 明年三月から事業を開始

日本で中產階級に好評を博し異常な發展振りを示してゐる簡易保險が愈よ滿洲國にも明年三月一日から生れる—かねてから交通部では國民生活の

安定 に資する社會的施設として國營簡易保險制度を實施すべく滿洲の特殊事情を基礎として日本、朝鮮、中華民國の簡易制度の長所をとつて大綱を決定原案の作成を急ぐとゝもに實情を調查し實施方法の具體的研究を行つてゐたが、漸く成案を得たので一日中銀倶樂部に於て保險審議會を開催委員李交通部大臣、平井出總務司長、大坪法制、古海主計、松田企劃各處長、大津民政部總務司長、實業部工商司長、田中理財司長、民事司長、幹事岡本業務科長、伊吹事務官等出席審議の結果事業方針、經營方針の大綱を可決、近く國務院會議にかけて正式決定をみることゝなつた、確定せる實施要項によると

保險金額は四百五十圓以下加入年齡は十五才以上六十才以下で加入の際は身體檢查は行はず面接監查のみで容易に加入出來ることになつてゐる、保險の種類は修身、養老の二種、修身は二十ヶ年拂込と終身拂込に分けられ、養老は十年、十五年、廿年の三種でそれ〴〵全期間拂込、拂込方法は月掛けで郵便局の窓口拂込又は集金人により剩餘金の生じたる場合には配當金を付して公正なる頒布をなすことに規定されゐる

日本では加入二千五百萬件、保險金額卅五億二千八百萬圓昭和四年開始の朝鮮では九十三萬三千件、一億七千五百萬圓の成績を擧げてゐるが、滿洲國の見透しとしては五ヶ年後に三十三萬件の加入、四千八百萬圓の保險金を豫測され積立金の運用に就ては加入者の有利を

目的 として社會的福利增進を計る施設に融資する計畫で、融資に際しては積立金運用委員會に諮問して交通部で行ふものであるが、現在日本で十億圓、朝鮮千五百萬圓の運用積立金を有してゐる狀況から推して滿洲國も五ヶ年後には二千萬圓の積立金を見るべく、之が運用は加入者の利益と併せて滿洲國發展に寄與するところ大なるものと期待されてゐる

囚人は歌ふ 禁を解かれて大喜び

【東京國通】囚人は唄ふべからず、誰れが決めたでもない刑務所の服役者には一切の歌を唄ふことが禁ぜられてゐたのを今度司法省行刑局瀧川局長の英斷でこの禁をとくことゝなつた、もつとも國歌「君ケ代」だけは大正末期から祝祭日に歌はせる事になつてゐたが、瀧川局長は今後四大節當日には全國各刑務所とも教悔堂に服役囚一同を集めて嚴かな拜賀式を擧行し「君ケ代」だけでなくその奉祝歌を唄はせようといふので來る紀元節から實行することになり歌を知らない者には今から練習させるやうにとこの程各刑務所に通牒を發したので各刑務所の服役者はわきあがる喜びに胸をはつて目下猛練習中である

これからお豆腐も安心して戴ける けふ新京署から嚴達

新京署では過般豆腐屋の一齊檢查を行つたがその結果衞生上良と認められる店は一軒もなく甚だしいのは驢馬を使用し下水溝ないため汚水が土間を溢流してゐたり、製造物、貯藏場の上に就寢してあたりかまはず痰をはき散らすなど不潔極まる狀態にこれが對策を協議中であつたが四日決定したので豆腐屋全部を呼び出し左の通り嚴達し實行せぬ者は容赦なく營業の取消しを命ずることになつた、なほ四日より從業員全部の檢診を開始した

一、井戸水の使用は嚴禁し必ず水道を使用すること
一、下水溝の不完全又は設備なきものは至急完備すること
一、天井板なきものは板を張ること
一、天井高は最低三米以上とすること
一、作業場、貯藏場上に寢室ベットを設備せぬこと
一、作業場下部は不滲透質の材料を以て築造し周圍はペンキ塗とすること
一、下部の土間はコンクリートとすること
一、使用器具、從業員の衣服を清潔にすること
一、驢馬を使用するものは電動機式又は手挽式に改めること
一、賣殘品の保存には溫度に留意し貯藏所の清潔に注意すること

中央警察學校生 寫眞術講習

二月一日より實施をみた國境地帶法に基き國境地帶居住者の證明書貼附用の寫眞撮影に備へ中央警察學校では同校別科生百七十名に對し五日より四日間寫眞術の講習を行ふことゝなつた

通遼縣公署員 日本見學

通遼縣公署で日本行政產業視察團々長神林眞幸氏外二十二名は來る二十七日通遼發約一ケ月に亘つて大阪、京都、名古屋、東京、奈良、別府、熊本の各地視察の上三月二十八日歸任の豫定である

植村東彥中將に對する高等軍法會議

【東京國通】昨年十一月廿六日瀆職罪で起訴された前造兵廠長官豫備役陸軍中將植村東彥氏に對する陸軍高等軍法會議は、さきに教育總監杉山元大將を裁判長に、軍馬補充本部長中山蕃、步兵學校長藤田進の兩中將を判士に任命をみ係法務官も小川關治郎、藤井喜一兩氏、監察官は勾坂春平氏と決定、係官は一件書類に基いて公判準備を急いでゐたが最近書類閲讀も終り辯護人も平松市藏、萬城登兩辯護士に決定して準備總て整ふたのでいよいよ九日および十日の兩日にわたりいづれも午前九時半より第一師團司令部構內の同軍法會議法廷において公判が開かれることゝなつた、當日は公開裁判で一般の傍聽も許される筈

學務科長會議

文教部主催本年初の全滿學務科長會議は四日午前十時から本廳會議室に開催、各省學務科長、本部各科長はじめ關係者約三十名出席、皆川學務司長の訓示に次いで議事に移つたが、會議內容は主として事務上の打合會議である

酒類密造者 檢擧一萬三百件

【京城支局】昭和十一年上半期中の鮮內酒類密造者檢擧數は一萬三百三十三件で前年同期の一萬一千八十六件より七百五十三件を減少してゐるが濁酒密造の惡弊を徹底的に掃蕩すべく總督府財務局では稅務署及矯風會等と協力舊正月を目標に密造防止に活躍中である

ル人民委員歐洲各國訪問

【ベルリン二日發國通】ソヴイエト軍需工業人民委員ルヒモー・ヴイッチ氏は技師、商工團を同伴近くプラーグ、パリ、ロンドンを訪問するに決定したといはれるが同委員の訪問は軍備擴充の見地から軍需工業資源を獲得するため英佛、チエッコ各國政府首腦部と協議する意向とみられる

本年大連の學校關係工事

大連市の兒童增加率は年々一千人を突破して日本人小學校滿人公學堂は何れも就學難に陷り之が爲め學校當局は無理算段しても學級增設新校舍設置に多額の建築豫算を捻出してゐるが十二年度に於ける關東局認可申請豫算は百萬圓に達する見込である、而して學級增設並に新設小學校は次の如くである

▲學級增設小學校 聖德小學校三教室、光明台六教室、甘井子六教室、霞二教室、靜ヶ浦六教室、春日講堂及二教室、大廣場廊下一部增築、松林講堂及鐵筋使用全部屋根修繕

▲學級增設公學堂 土佐町公學堂二教室、西崗子四教室、伏見臺講堂新設及煖房設備、水源池四教室

▲新設小學校 一、向陽台小學校、敷地療病院隣接地、鐵筋煉瓦造二階建、延坪五八四坪十一學級 一、日之出學校敷地日之出町バス終點廣場、鐵筋煉瓦造二階建、延坪七八四坪十學級 一、周水子、鐵筋煉瓦造二階建、延坪七七〇坪

右學級增設並に小學校新築工事は正式認可次第工事入札に附し解氷期と同時に着工する豫定であるが、近々認可ある見込みであり入札は二月下旬より三月中旬までには終了するものと見られてゐる

佛教青年會例會

新春第一回の例會を二月四日(木曜)午後七時より西本願寺にて開催、西本願寺主任光岡慈照師の聖典講話の後座談討論を行ふ、若き青年求道者の來會を歡迎する由

電報取扱事務開始

電々會社では二月六日から左記の處で電報事務を取扱ふ事になつた

輝南電報取扱所 奉天省輝南縣々公署構內

國產自動車映畫會

日產自動車會社では國產自動車宣傳のため五日午後七時から公會堂にて映畫會を開催する

趙景祺氏逝去

四格姫と晴れの結婚をなした禁衛隊附步兵中尉趙國圻氏の嚴父宮內府理事官趙景祺氏は豫てより老衰にて奉天三景路の自邸に靜養中であつたが、去る一月十六日遂に逝去、來る五日同自邸において盛大な葬儀が行はれることゝなつた享年六十八

あす(二月五日)

▲全滿警務廳長會議第一日、午前十時、民政部會議室

◎…今晚の主なる演藝放送…◎

▲七・三〇趣味講話「臺灣の旅」(東京)鑑谷温▲八・〇〇常磐津(東京)文子豐志外▲八・三〇獨唱(東京)▲八・五五浪花節(東京)木村友衛▲一〇・〇〇義太夫(哈爾濱)高瀨操外

貧民救濟〝映畫會〟
朝日座で開催
けふから協和會等主催で

國都發展の裏面には冬期に至り住むに家なく飢寒に戰き街路に迷ふもの年々增加の形勢にあり七千餘を算しておるが協和會首都本部、社會事業聯合會、特別市公署では更に救濟の萬全を期す爲二月四、五六日の三日間朝日座に於て慈善映畫會を開催し之が收入を貧民救濟費に充つることになつた、會員劵は五十錢、プログラムは何れも超特作品を上映するが會員劵は市公署、協和會首都本部、愛國婦人會、日本人居留民會、友の會、市商會、頭道溝商會、各慈善團體縣公署等にて發賣してゐるが當日會場に於ても發賣する、上映映畫は左の通りである

一、三色旗ビルディング　七巻
二、太平洋爆擊隊　十巻
三、水戸浪士　九巻

スター結婚時代
話題の人々

米國ではスターの結婚はさして人氣に差し障りがないばかりか、赤ン坊でも生れようものなら關係雜誌は爭つて產褥にある母子の寫眞入りで大宣傳をするし、ファンもブラボウなどと祝電を發したりして大騷ぎをやるぐらひだが、獨り邦畫界では結婚、出產はスターの全生命を抛つことになるといふのが慣例となつてゐた、ところが、スターも人の子、人並の結婚もしたからうと、漸くファンも理解と同情を寄せ最近に至つてはこの偏狹的な解釋も薄らぎスター連の結婚が公然と行はれる新傾向を示してきた、既に新春早々

藤原釜足—澤村貞子、阪東橘之助—井上久榮、藤山愛一郎—細川ちか子、成瀨巳喜男—千葉早智子

と四組の〝共白髮迄〟といつた新婚道を辷り出してゐる、これマサにスター連の結婚無敵艦隊時代でこの結婚無敵艦隊は何處まで航行するか今こゝに近く無敵艦隊に乘船せんとする話題の人々を求めると

◇…先づこの春場所連戰連勝角界の王冠を獲得した双葉山と久しい以前から純眞な戀物語を續けてゐるマキノスター大倉千代子、圓盤の流行歌手松平晃と新興大泉スター伏見信子、最近兎角の噂のある忍節子と金光嗣郎、撚りを戾した瀧口新太郎と深水藤子および黑川彌太郎と花井蘭子の五組等がある

◇…以上五組は、遲かれ早かれ結婚無敵艦隊上の人となることを約束されてゐる連中ばかりだが、とまれ今年はこゝぞとばかりスター結婚の流行を現出するものとみられてゐる

新興二月の
封切陣容

常に我が國映畫界の第一線に邁進する新興キネマが來る二月の封切豫定陣が此程編成された

『佐賀怪猫傳』原案、脚色上島量、監督木藤茂、（主演、大友柳太郎、尾上榮五郎、淺香新八郎、鈴木澄子高山廣子、嵐德三郎）
『初島田』原作川村花菱、監督伊奈精一、（主演、伏見信子、伏見直江、植村謙二郎）
『美人の犯罪』原作、脚色陶山密、監督久松靜見（主演、伏見直江、毛利峰子）
『鳴門秘帖』（鳴門篇）原作吉川英治、監督吉田保次（主演、嵐寛壽郎、森靜子千代田勝太郎）
『女の行く道』原作長谷川濤志、監督靑山三郎、（主演新人、岡波一郎、古川登美、立松晃特別出演）
『おつる巡禮歌』原作、脚色依田義賢、監督押本七之輔、（主演、大谷日出夫、鈴木澄子、日高照子）
『田舍侍』原作大佛次郎、監督野淵昶、（主演、大友柳太郎、市川男女之助、山田五十鈴、森靜子）
『愛怨峽』原作、脚色依田義賢、監督溝口健二、（主演、山路ふみ子、河津淸三郎、淸水將夫、田中春男、加藤精一）

▽鬼吉喧嘩狀△

▽松竹京都、柳川眞一と中村滋の脚色により近藤勝彥が監督に當る作品、阪東好太郎主演の他に坪井哲、高松錦之助、南光明、天野刄一、山路義人、永井柳太郎、柳さく子、最上季等が助演、淸水次郞長の身內、氣風もよく腕も立つのだが只一つ喧嘩早く思慮の足りないのが玉に疵の桶屋の鬼吉が、富士川河原を背景に對黑駒の勝藏との出入りに功名をたてるまでの劍戟物語りに、相愛の娘の戀情を織り込んで展げられるやくざ仁義の一篇、キヤメラは森尾鐵郎の擔任である、長春座八日封切

入船町二丁目にあつたチツポケなおでん屋「ずぼら」ではこの程玉の如き第二世が出來て家族が一人殖へた▼それを記念にでもなからうがおでん屋を廢業して純東京式支那そば、ワンタンを始めたが、味と盛のよいので好評を博します〳〵五合（ハンジョウ）してゐるとある▼ある夜の宴會で曙の一龍裙が會社員で富菊裙が「ヨタカ」となつて——一幕の藝當を演じたが、あれは非常によかつたと大變な評判▼でしてあの最後の動作がも少しはつきりしてをつたらもつと良かつたらうにといふ話

朝日座はけふから眞替り「水戸浪士」「大平洋爆擊隊」の勇しいのに「三色旗ビルディング」を配した三本立▼料金は五十錢で普通興行より二十錢高となつてゐるが貧民救濟の慈善興行とあるから賑ふことではあらう▼國策映畫研究委員會案が弘報委員會に提出された、未だ發表の時期ではないのだざうだが早くこの案なるものゝ內容を窺ひ知りたいものである、大綱方針の反スウだけでは聞き手にも力が入らぬ

二十四日 舊十二月 五日
金曜 癸亥 大安 收 亢宿

●一白の人　權威を振ひ他の反感を購ひ易し氣運は佳良甲と丁と申が吉
●二黑の人　他人を壓迫して我意を行ひ後の患となる日辛と壬と丑が吉
●三碧の人　駈引自由ならず思ふ事半ばにも達し難き日乙と丁と丑が吉
●四綠の人　應急の策を講じ緩々後繼手段を施すが安全甲と申と丑が吉
●五黃の人　力及ばずと識らば惜氣を捨て更新するが吉辛と亥と丑が吉
●六白の人　元氣に任せ一氣に事を成さんとするは失敗丁と辛と戌が吉
●七赤の人　出所進退を明らかにして着實なれば功多し亥と壬と癸が吉
●八白の人　一家和樂の兆進で益あり開店普請移轉亦吉辛と癸と丑が吉
●九紫の人　便りに思ふ人に見放さる自立の覺悟を要す甲と卯と乙が吉

新京日日新聞 朝刊
一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 … 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三五 營業局專用(3)三一〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

政黨の向背如何で政府は苦境に立たん

更に軍部との摩擦も考慮

愼重の對議會策練る

【東京國通】議會は來る十日まで七日間の停會を命ぜられたので、政府はこの間に對議會策を練り再提出諸法案の審理並びに對政黨、對軍部の關係等につき愼重熟議を遂げる筈であるが、新內閣としては現下の政界情勢に基き各方面との摩擦を極力緩和することに腐心してをり、軍事費豫算の成立、財界安定、國民生活の向上等にも間然なき處置をとらんことを期してゐるが、何分にも政黨と絕緣してゐる關係上政黨の向背如何によつては議會での波瀾は免れぬとみられる、政、民兩黨は幹部會に於て是々非々主義を決定し更に論議を盡すべきは盡して敢へて積極的支援をとらぬことを申合せたが閣僚を送つてゐない黨の立場としては已むを得ぬ歸趨として政府も覺悟はしてゐるものゝ、かくては議案審議の上に圓滑を期せられぬといふきらひがあるので三日の閣議では山崎、伍堂兩相から政黨に關係を有せぬ政府はせめて政務官を存置して政黨との融和を圖りたいと提議した、これに對する政府の意向はまだ決定せぬが、政府は行政改革を斷行せんとする意思もあるので、政務官の存廢問題はかなり面倒な經緯をのこすべく、從つて議會でも相當追及されることであらう、議會の停會もはじめは議院の自發的休會を政府から希望したのであるが、衆議院の意向はそれ程までに新內閣に好意をよせる必要はないと拒絕し、四日午後定刻より本會議を開く手筈を決めてゐた矢先政府の奏請となつたので、政府と政黨との關係は早くも複雜化し、さらにまた軍部との摩擦排除を考慮せねばならぬので政府も思はぬ苦境に立つに至つたが、政府の困難は議會に臨んで一層重きを加へることであらう

議會停會詔書

【東京國通】政府は對議會準備のため四日の臨時閣議で四日から十日まで七日間議會の停會を奏請することに決定し、直ちに上奏御裁可を仰ぎ、同日官報號外で議會停會の詔書が公布された

詔書

朕帝國憲法第七條ニ依リ二月四日ヨリ十日マテ七日間帝國議會ノ停會ヲ命ス

御名御璽
昭和十二年二月四日
各國務大臣副署

停會奏請理由發表

【東京國通】政府は四日午後零時卅分大橋書記官長より口答をもつて停會奏請の理由を左の如く發表した

議會の會期中はからずも內閣の更迭があつたので新內閣はすでに提出されてゐる豫算案及び各般の法律案等を昨日とりあへず撤回し、これに再檢討を加へた上、更に提出することにいたしました、前內閣が長い間かゝつて研究された案であるからこれを數日のうちに提出する等諸般の準備を整へることは困難である、しかるに衆議院では本日會議を開かれることになりましたので本日から十日まで七日間とりあへず停會を奏請するのやむなきに至つたわけであります

施政の根本方針

近く首相談を發表

【東京國通】林新內閣の政綱政策に關しては四日の閣議においても前日に引續き發表の時期およびその內容等について隔意なき意見の交換が行はれたが、閣內の大勢はこの際民心の安定が先決問題であるから具體的な政綱政策を羅列することは後廻しとし、とりあへず林首相談の形式で林內閣としての施政に關する根本方針を闡明する爲出來るだけ速かに現下の時局が如何に重大なるかを說明し、併せて國際情勢の實情を說き國防の充實が如何に緊要なるかを述べ、同時に國民生活の安定に關して政府の所信を披瀝するといふことに大體意見の一致をみた、よつて大橋書記官長ならびに川越法制局長官はこの趣旨に基き文案を作成することゝなり、一兩日中に脫稿し閣議の承認を經て取急ぎ發表することになつた

明年度豫算は實行豫算で修正

【東京國通】政府は前內閣が議會に提出した明年度豫算案を一應撤回し再檢討を加へた上停會明け議會にこれを再提出することに決定したので、藏相は四日の閣議でその取扱ひに關し隔意なき意見を行つたが、その結果現內閣の編成せる豫算案に對しては現內閣獨自の立場から相當程度の修正を加へねばならぬと思ふが停會期間の關係その他から短日月間に、修正點を文書に現はすことは印局その他の關係で事實上困難なるをもつて停會明け劈頭における首相および藏相の施政方針演說中に現內閣の修正方針を明示し、他日實行豫算の編成に際しこの修正方針を實現する旨を闡明することゝし、豫算案は取敢へず現在のまゝ再提出するとの方針を大體決定した

國策研究會成立

【東京國通】豫ねて準備中の國策研究會は、四日午後五時よりレンボー・グリルに於て第一回會員總會を開き正式に成立することゝなり、大藏公望、顯正離、池田弘、吉野信次、今井田淸德、大藏八郎、堀切善次郎氏等約百名出席し會の趣意規約等を決定して後役員の互選を行ひ、更に今後の研究方針を協議した

政務官問題 軍部大臣沈默

【東京國通】政府は四日の閣議で引續き政務官問題の協議を續けたが、一部閣僚は各省に政務官一人位を置いて議會との連絡をとることが必要であると主張し、また立法府と行政府とを劃然區別する爲政務官は黨籍を離脫することが將來のためにも良いのではないかとの意見も出たに對し、陸、海軍大臣は依然沈默を守つて何等意思表示を行はなかつたため決定をみなかつた、閣內の空氣は政務官設置論が大勢をしめてゐる模樣である

國債市場 漸く活氣づく

【東京國通】結城藏相が國債政策にどの程度の變更を加へるかは未だ明かではないが、綜合課稅は完全に修正案から姿を消すであらうと見られ、其他色々の角度から公債の消化力培養策が講ぜられるものと觀測され國債市場はやうやく活氣を帶び、これまで見送つてゐた保險、銀行方面からの買註文多く相場は三日の二十錢內外高に續き、四日前場は一圓二十錢方高く、殊に米貨六分半利ものは六圓十錢高、五分半利ものは四圓五十錢高と暴騰した米貨債の特に高かつたのは特殊課稅の緩和が見越された爲である、なほ公社債類も値段は十錢乃至十五錢高に過ぎなかつたが取引は大部活況であつた

五十一議案 總豫算案のほか全部撤回

【東京國通】政府は前內閣が今議會に提出せる十二年度總豫算案以下五十一議案全部を一應撤回するに決し上奏御裁可を仰いだが、三日貴、衆兩院に手續を執つた旨四日官報を以て公示した

新黨結成の際には昭和會同一行動

山崎氏のみ單獨離黨

【東京國通】昭和會では山崎長老の離黨入閣に伴ひかねて同氏を中心として新黨樹立運動に懸命なる働きを見せつゝあつた窪井義道、春名成章、林路一、豐田收等五氏の動向が注目されてゐるが、結局この際個々に離黨せず新黨結成の際昭和會全代議士が同一行動をとることに決定した、即ち前記山崎氏を

中心 とする五氏は、廣田內閣總辭職とゝもに次期政權は必ずや近衛內閣であると豫想しその場合には當然新黨を樹立すべきものであるとの目標をつけ昭和會を從來の如く政治結社としてをく際は政、民兩黨と同一視され不利であるから、平素の山崎氏の主張に從ひ政治結社を一應解消して單なる俱樂部に改めるを可とし、林路一氏等の提唱により去る廿三日午後一時より虎の門の本部に臨時緊急代議士會を開き種々協議の結果內田系に屬する靑木精一、井坂豐光の兩氏及び望月系の岸田正記、永山忠則兩氏はこの際次期政權を目途して政治結社を解消し新黨樹立を容易ならしむることは要するに常に次期政權に自派の主張を有利ならしめんとする

態度 を執つてゐる國同、東方會等と同一に看られる恐れがあり、新黨樹立の必要に迫られゝば何時にても政治結社を解散せしめるから、このまゝ形勢の推移を待ち輕擧盲動は愼しむべきである旨を强硬に主張し結局現狀維持靜觀に意見一致を見たものであり、今回山崎氏の入閣についても最初組閣本部から望月氏を通じて交涉があり、この際山崎氏のみ單獨離黨し新黨樹立の場合昭和會は一致の行動をとることに望月、山崎兩氏の間に申し合されたものである

休會申出一蹴は對林內閣不信の表明

【東京國通】從來は議會開會中に政變があつて新內閣が成立した場合にはその準備期間中議會が自發的に休會することが先例となつてゐたが、今回衆議院各派がその先例に從はず政府の申出を一蹴したことは林新內閣に對する政黨の不滿を表示したもので、今後議會における政黨の對政府態度を示唆するものとして成行重視さる

郵料値上、郵貯利下げ豫定通り實施か

【東京國通】林內閣の財政方針に關聯し四月一日實施の豫定となつてゐた郵便貯金の利下げ並びに郵便料金の引上げを如何に取扱ふかゞ當然問題となる譯であるが、右に關して大藏當局では大體既定通り實施するものとみてゐる、すなはち郵貯利下げは閣議決定事項で未だ法制上の手續を執つてをらず、かつ銀行預金關係の稅制改正案に修正が行はれるものとすれば、一應再檢討の必要は生ずるが如何なる修正が行はれても預金の租稅負擔の過重は免れないのであるからこれと均衡を圖るための郵貯利下げは何れにしろ中止することが不可能であらう、次に郵便料金の引上げについても矢張り稅制改革の全體と關聯を持つことはいふまでもないが、實際問題として財源を片端から放棄することは出來ないから結局豫定通り實施されるであらうとなしてゐる

會期延長は免れざらん

【東京國通】政府は議會に臨むべき豫算案修正その他の準備のため別項の如く四日より來る十日まで一週間の議會停會を奏請即日停會詔書が公布されたが、右停會期間を特に限定した理由は通常議會の會期を三月廿五日までとして貴衆兩院の豫算審議期間各廿一日および本會議上程の日數を最少限度各々一日とみてどうしても豫算案を來る十一日に衆議院に提出しなくてはならなくなつてをり、豫め會期延長を豫想して豫算案を提出することは穩當を缺くものとの見解によるものである、而して政府は未だ政綱政策について具體的決定をみず、開期も停會明けまでに廿日以上經過することになるので、議會提出議案もなるべく重要なのに限る方針であるが、それにしても豫算關係および稅制改革にともなふものでも相當の案件に上るやうであるから議會の會期延長は免れぬものとみられてゐる

物價騰貴對策 結城藏相談

【東京國通】結城藏相は物價騰貴抑制對策に關し左の如く語つた

物價騰貴抑制につき大藏當局としては速かにこれが對策を講ずるつもりであるが之は人爲的政策を今すぐにとらうとするのではない、暴利取締法の如きは最後の手段だ、物價騰貴の根本原因は尨大豫算を作つた事にあるのであるからこれに斧鉞を加へることが根本對策であらう、しかし議會の關係から十二年度豫算の內容を詳細に再檢討して全然組替へるだけの時間的餘裕がないから多少の修正を加へるに止めて議會に提出し實行豫算において充分手加減を加へる方針である、政府のこの方針が一般に徹底すれば自ら思惑假需要もなくなつて來るであらうし物價騰貴は自然抑制されて來るであらう

田邊氏就任の交涉を繼續

【東京國通】政府では電氣、海運、航空等の重要國策運用上專任遞相の設置を必要とし速かに決定する方針で、目下滿洲國參議田邊治通氏に交涉を續けてゐるが、未だ決定に至らない

英汽船射撃 ス政府軍飛行機

【ロンドン三日發國通】英國汽船ロイヤル・オーク號は二日午後スペイン近海航行中スペイン政府軍所屬飛行機三臺のため、突如射擊を受けた、彈丸は幸ひ船體には命中しなかつたがバレンシア駐劄英國總領事オジュルヴー・フォブス氏は三日午前スペイン政府に對し嚴重な抗議を提出した

レニングラード地方に農民一揆

ワルソー方面からの情報によれば、卅日頃歐露レニングラード方面に農民一揆勃發せる模樣である、一方滿洲里西部國境方面の住民にしてモスコー方面に暴動發生したることを聞知せるものあり、これ等を綜合すれば何等かの異變發生せるもの如くであるが現在詳細不明である

西安の兵變

王以哲殺害さる

中央軍との一戰を主張 孫銘九等非常手段

【天津四日發國通】西安、中央の安協工作は進捗するかの如く見へてゐたが、二日正午張學良軍中の過激分子營隊團長孫銘九等九名は王以哲、何柱國、楊虎城、于學忠氏等高級將領に對し

一、中央政府に反對せよ
二、直ちに中央軍を攻擊すべし
三、東北軍は絕對撤退すべからず、中央の命令に從はず

右三ヶ條をつきつけ斷乎中央軍との一戰を主張したが、王以哲氏等これに反對するに至り將領頼むに足らずと孫銘九等はついに非常手段を許へるに決し、午後二時まづ東北軍第六十七軍長王以哲氏を殺害暴動の血祭りにあげ西安の城內を全部閉鎖し城壁に機關銃をならべ各所に向け發砲、一方楊軍使用の電信電話線を切斷し外部との連絡を遮斷するに至つた、市內は銃聲各所に發し不穩の空氣充滿してゐる

學良軍、楊軍と衝突

【天津四日發國通】支那側の消息によれば、張學良軍と楊虎城軍との間に衝突を生じ、二日夜戰火を交へた模樣であるが、右は蒲城駐屯の舊東北軍騎兵第十師長壇自新が二日西安市內の動亂と同時に楊虎城氏部下の陝西警備署長孫友仁及び軍團司令官韓世本を拘留したゝめである、また舊東北軍第百六師長鐘克も壇自新と同樣の行動をとり張學良軍

楊氏は結局下野か

西安に於る張學良、楊虎城兩氏麾下の過激分子叛亂事件に對しては目下の所國民政府は何等の解決策を見出せざる狀態にあるが、一方綏遠駐屯部隊はさる一日から山西省內に移動を開始したと傳へらる、尚何柱國系の謝珂、春霖の兩氏は潼關に赴き顧祝同氏と西安問題前後策に關し協議した結果、謝珂氏は三十日奉化に飛來蔣介石氏と面接協議し、和平解決をみるもの如くであるが、問題は西安軍內の赤化軍隊の處理如何にかゝつてをり、楊虎城氏は結局下野することに決定をみ、その軍隊は馮欽哉、孫蔚如の二氏が統率するもの如くである

于、何氏も監禁

【天津四日發國通】西安叛亂部隊の一部は二日于學忠、何柱國兩氏その他要人等五名を監禁した

と中央の命令に服從しつゝありと報じてゐるが、之は中央の離間策とみられ相當注目して觀察すべきものとみられる

共產軍策動

【天津四日發國通】今回の舊東北軍孫銘九等の西安乘取りの暴動は毛澤東等共產軍の裏面的策動に基くものとみられ甘肅、陝西の赤化はこれによつて愈よ鮮明となつた、支那側要人の觀察によれば、今後共產軍は山西赤化の本格的活動を開始し、西安を第二の赤都瑞金と化した上、六、七月頃一齊に山西入りを決行するもの如くである

抗日學生團 漢口方面で活躍

漢口方面からの情報によれば近時左翼分子に對する彈壓は益々峻烈を極めつゝあるが、それに反し過激分子の活躍もまた活潑となり運動の終熄等見透しもつかない狀態であるが、その中心は武漢大學、中華大學、法政專門學校、江漢高級中學、漢陽第三中學等にして彼等學生團は抗日救奸團等の名稱を用ひ抗日戰線の結成の目的に一路邁進中である

人事往來

▲森鐵次郎氏（大邱刑務所典獄）四日中央ホテル ▲小丸源左衛門氏（朝鮮總督府）同 ▲吉村秀藏氏（官吏）同 ▲阿部淸右衞門氏（官吏）同 ▲八木沼淳雄氏（鐵道總局）同 ▲木元貞一氏（會社員）同 ▲田中義雄氏（官吏）同 ▲森喜一郎氏（土木業）同 ▲松原剛氏（鑛業）同 ▲瀬良次郎氏（會社員）同 ▲關甲四郎氏（貿易商）同 ▲神田勇氏（協和建物會社）同

都ホテル ▲渡邊幸三郎氏（官吏）同 ▲江口英松氏（同）同 ▲木村廣吉氏（同）同 ▲濱田秀雄氏（同）同 ▲黑澤昇太郎氏（同）同

航空往來

▲岡松房喜氏四日ハルビンへ ▲松本正造氏同ハルビンから ▲岩崎健司氏 同 ▲中川路英雄氏 同[illegible]、通過

偶語

日滿國交史に輝かしき頁を飾る治外法權撤廢の準備は着々として進捗してゐる▼この記念すべき大業を最もスムースに達成することに就きては▼日滿關係機關に於て愼重に愼重を加へ調查研究のうへ萬遺漏なきを期してゐるのである▼治法撤廢に關し一般の最も杞憂してゐることはその後に於ける治安問題である▼このことに就きては一般の杞憂してゐる以上に當局は意を用ひ些かの不安なからしめんことに努めてゐる▼然るに最近直轄國都の治安の重要任務に就ける日滿警察機關の間に或る暗流?のあることは識者間に最も遺憾とされてゐる▼一例せば過般滿洲國某警佐が附屬地のさる料亭に登樓し▼營業妨害をなすところより届出に接した所轄官署の係員がそれを制止せんとするや▼某警佐は居丈高に〃おぼへておれ今に必ずこの恩は返してやる〃と毒舌を吐いたとか傳へられてゐる▼多少酒氣のせいも手傳つたであらうが日本人は酒をたしなんでゐる時こそ却つてほんとうのことを言ふものである▼この一事によつてすべてを律することは出來ないがこの一事によつて日系警察官の中にはかゝる不純の精神を抱いてゐるものがあるといふことは想像出來る▼さすればいつの日にか必ずある重大なる結果を招來するに違ひないことも想像される▼かくては眞に治法撤廢の實をあげ王道樂土の建設といふことは百年清河を待つにひとしきことのやうに思はれる▼我々は今のうちに偏見によるこの暗流を一掃する當局の英斷を望むものだ

社説

政黨と政策の問題
具體的方策の闡明を要望す

一

政治情勢の新しい開展に伴つて、政黨への注視が再び昂まつて來る。政黨は議會に於いて種々の攻撃や決議をやるであらうといふことが放送されてゐた。そのうち、最も大きな問題は、財政問題と外交問題であらうと言はれてゐた現下の日本に於いて、財政と外交のそれが目前に立ちふさがる最大問題であつて、それを取り上げるのはもとより必要であり、國民の政黨に對する註文もそれらの問題に關して存してゐたのである。ただ政黨がなすところの攻撃や暴露が、一見甚だ勇敢なやうに見へてそれ自身建設性を有しないことが指摘出來た。事の眞相を國民の前に明らかにするといふことはそれだけでも意義ある事ではある。しかしそれだけにとどまるべきではない。

二

政黨はよろしく進んで自己の對策を國民の前に示すべきである。政府に對する非難攻撃は、自己の政策と對照することによつて、その不完全であり、錯誤であるといふ點が明らかにされるものでなければならぬ。たとへば豫算の問題にしても、若しその政黨が朝に立てばいかなる政策を行はうとするのであるか、それが明らかにされなければ、國民としては批判の基礎が與へられないことになるのである。また外交の問題にしても、末梢的な技術の巧拙をあげつらふよりも、國策の全面的な根本方針といふものが眞劍に檢討されねばならぬのである。詰りに民政黨なり、政友會なりがその局に當ることになつたといふ場合、對支政策はどうするといふのか。ソ聯に對する政策はいかに確立するといふのであるか。これらが先づ國民の前に示さるべき道理である。

三

政黨は果して自己の政策を有してゐるのか。世界を見渡して日本の政黨ほど立場の曖昧なものはないかも知れぬ。同じ資本主義的主張に立つてゐても、米國の共和黨と民主黨との間には政策の相違がある。英、佛の例を見ても、諸政黨は明確な政策の差異によつて分れてゐるのである。日本最近の既成大政黨にはそれが見出されないのである。國民は政黨から抽象的な標語を聞くことはもはやこれを欲しない。われわれの聽きたいのはその具體的政策である。國家のためにこの根本的な政策を樹立すること、そこから政黨の再出發がなさるべきである、既成勢力を頼んでかかる根本的な問題を放置してゐる間、その新時代に適應しての再生はつひに難い、正道を踏んでの政治の進展を願ふが故にこの希望をかける。

ビルマに對し妥協し
綿布協定成るか
――日印會商の續開にも努力――

【東京國通】日本ビルマ會商はビルマ側が綿布色物の品種別割當を肯んぜざるため行惱みとなつたが、外務當局では商工省と協議の上ビルマ側の納得する妥協案を作成し三日米澤カルカツタ總領事に訓電を發した、右妥協案は結局色物綿布の品種別割當を容認し他方品種別割當數量ならびに品種別間の融通數量および繰越數量の諸點につきわが方に有利に解決せんとするものだが、今回の妥協案によつて去る十二月初旬より話合をなして來た日本ビルマ會商もいよいよ近く假協定の調印をみることにならう、外務當局ではこれとともにしばらく中絶してゐた日印會商を續開し、今月中にでも日印協定の大綱だけは纒めるべく努力することになつた

北支華紡の衰退と邦人紡の進出
支那資本の缺乏が根本原因

河北省に於ける紡績業は殆んど天津に集中し、他は唐山一廠、寶坻一廠、石家莊一廠と分布されてゐる、山西省には楡次に一廠、新絳に一廠が民國十二年以來相ついで設立された

□

新設及び增設中のものを除けば、北支に於ける紡績は據付錘數に於いて日支伯仲の間にあつたが、青島に於ける日本人紡績の新增設、新式機械への代置等隆々たる進展に引換へ華人紡特に天津に於けるそれは近年等しく氣息奄々の狀態に陥つてゐた、而してこの頽勢はひとり北支の華人紡績に止まらず、全國華人紡績共通の惱みである、今その衰退の原因を檢討するに歐洲大戰後の世界的不況―生産過剩業界不振を切り拔けんがために日本人紡績は身心を碎いて努力を拂つた、從業員の最大限の減員、消耗品の節約等々所謂合理化經營による透徹せるコストの引下げを行つた上に、混打棉工程に於けるシングルプロセスへの改裝、ハイドラフト精紡機及び自動織機の採用をはじめ紡績全工程に亘り多年の蘊蓄を傾注して機械の改善を計り遂に世界の覇者たる地位を確立したのである

□

然るに支那の紡績はこれらの努力に缺くるところがあつた、努力しても人的要素に於いて資本力においてその目的を達し得なかつたのはやむを得ない、而して天津に於ける華人紡衰退の原因も亦この範疇を出ないのであるが、一方政治的外壓による傷痍をも見逃すことは出來ない、即ち永年に亘る政狀の不安定、共匪の跳梁は勢ひ人民の稅額負擔を增大し製品の販路を縮少する、又棉産區域內の擾亂は産棉の減少となり、從つて棉價騰貴を來し採算を不利に陥れる、更に滿洲國の獨立により天津の紡績が舊來の市場より締出しを喰つたことも大なる痛手に相違なかつた、しかしながらこれより強い原因はやはり紡績工場自體の內部的―經濟的缺陷にあるであらう、これを具體的に言へば第一に資本の缺乏である

□

北支の紡績は山西省の大益盛、雍裕、晋生、濟南の成通仁豐、天津の達生等七廠が民國十六年より二十三年に亘り比較的新しく設立せられたのを除けば大戰末期に準備をはじめたものが多い、從つて据付機械は高價に買入れ、その代金は銀價低落し爲替最低時に支拂つて居る、又土地建物其他の施設も高價につき當初から過大な資本を固定せしめてゐる、これらの事情が天津の紡績業をして衰退の一途を辿らしめたのである

"危機解消せず"
米の政界評

【ワシントン二日發國通】林內閣成立の報道にアメリカ政界ならびに財界は新內閣に漸進的政革案を期待し次の如き意向を表明してゐる

一、新內閣は要するに妥協の所産に外ならず、しかも軍部の發言が依然支配的であらう、從つて新內閣は外交上では獨、伊兩國の政治哲學に共鳴する政策を持續しやう

一、しかし議會乃至實業界が協同戰線をはつて對抗策を講じた結果、外國貿易上の老大利害をも考慮せねばならぬから新內閣はこれ等の勢力主張にも或程度耳を傾けやう、從つて新內閣は急激な變改を避け漸進的革新を企圖するだらうが、日本議會政治の危機は依然解消しないであらう

マタン紙論評

【パリ二日發國通】林新內閣の成立に對しフランス言論界は一齊に批評を加へてゐるが就中マタン紙は新內閣の下に政局が安定するのを希望して次の如く述べてゐる

林首相は組閣に當り種々の難關に逢着したが、今後軍と議會の多數派とを協調させてやがて政界を安定させやう、軍は徒らに急激な變革を斷行して憲法政治の存在自體を危態に陥るやうなことはないやうだ、しかし今回の政變で軍首腦の勢力が日本政界を動かすことはいよいよ確實となつた

康德四年度
國軍募兵要領發令

滿洲國では康德四年度實施滿洲國軍募兵要領を左の如く軍政、民政、蒙政三部の合同訓令を四日附で發令したが、右募兵實施の成果如何は將來策定せらるべき法令の基礎となるので重視されてゐる

募兵要領

一、募兵管區に割當制によつて所要兵額を募兵す

一、康德四年度募兵額は一一六五〇名とす

一、募兵額は壯丁資格、治安の狀態を顧慮し募兵管區に割當つ、募兵管區は軍管區又興安四省にありては各省警備軍の管區と一致せしむ

一、中央募兵官は軍政部大臣（主務募兵官）民政部大臣蒙政部大臣

一、地方募兵官は軍管區司令官、興安各省警備軍司令官旅長およびこれに準ずる者とす、地方募兵官は中央募兵官の命をうけ募兵管區內の募兵事務を管掌す

一、檢查官は主任募兵官の命ずる國軍團長又はこれに準ずる者軍醫、軍需とす

イ、募兵の實施

一、主務募兵官は適時所要募兵の實施につき主任募兵官關係直屬各司令官、部隊長に通達するとゝもに之を中央募兵官たる民政部大臣蒙政部大臣に通牒す、民政蒙政兩部大臣は本通牒を關係省長に移牒し之等地方長官をして主任募兵官の指示をうけ募兵事務を管掌せしむ

ロ、主任募兵官は主務募兵官の命をうけ所要の事項を決定し地區警備司令官、旅長省長（特別市長其他）縣長（市長其他）に必要なる事項を命令指示し概ね區毎に募兵を實施せしむ

一、檢查班は檢查日時、場所を決定し一ケ月前に縣に通達するものとす

一、縣長は主任募兵官の要求に應じ少くも三ケ月以前に適齢者滿十八才以上滿廿三才以下を調査し年次毎に區分して人數を報告す

一、縣長は主任募兵官の指示する人數の一、三倍乃至二倍の候補者を選定し檢查場に至り受檢せしむ（以下略）

一、候補者は甲長または警察署長の引率をもつて檢査場に至り受驗するものとす（以下略）

一、應募兵の特典は募兵せられたる兵中成績優秀なるものは陸軍々人々事暫理暫行規定によることなく半年にして一等兵に一年にして上等兵に進級せしむ

また家庭貧困なる者は服役間家族に對し救護の方法を講ぜしむ

一、檢查開始二ケ月前までに主任募兵官は概ね左の內容の募兵告示を出す

イ、軍務に服するは國民の義務にして榮職たること

ロ、應募兵の資格および服務年限

ハ、服務者には次の待遇をなす

1 食費給料を合せ月額十圓六十錢を給す
2 被服は官給す
3 私馬を携行する者には馬糧費として月額六圓五十錢を給す
4 國境監視隊又は國境附近に勤務する者には別に所定の手當を給す
5 能力と希望とにより憲兵、醫兵、獸醫兵、樂手、自動車手等に採用し、又逐次軍士軍官等に昇進せしむ
6 五年以上服役したる者には希望により屯墾兵たる事を得、屯墾兵は農耕により自立し得るに至りたる時除隊せしむ（以下略）
7 服務終了し除隊する者には歸鄉實費旅費のほか三十圓を支給す（以下略）
8 服務間戰死又は公務により死傷せる場合は國家より恤金を給せらる（一等兵にして戰死せる場合は約五百圓を給せらるゝが如し）

本募兵要領は在滿洲國日本人（半島人を含む）には適用せざるものとす

聯盟原料委員會に商務官を派遣す
―通商問題も論議せしむる―

【東京國通】世界資源ならびに植民地再分割問題を審議するため本年一月聯盟內に設置された原料委員會のわが國專門委員はこの程商務官首藤安人氏が任命され、同氏は個人の資格で本月中旬ジュネーヴに赴くことになつた、しかして聯盟よりこの程二月下旬に右原料委員會が開會されるに決した旨報告あり、その際

一、實際上各國が何等かの原料を取得する上の障碍につき經驗してゐること

一、將來原料品取得の公平につき一般的協定をなすことの當否如何

の二問題を提示し研究方を要望し來つたが、帝國政府としては年々增大する人口問題解決策としての植民地ならびに資源の獲得に腐心してゐる際とて、右委員會の活動を注視するとゝもに、この機會に首藤氏をして植民地ならびに資源の問題のみでなく資源乏しきわが國として外國貿易に依然せざるを得ない由因を力說し、わが商品のため公平なる市場の解放の必要を說明せしめ、わが國に對し輸入許可制爲替管理等の諸種の通商障碍手段を講じてゐる諸國の反省を促すことゝなつた

南阿羊毛買付により片貿易を調整

【東京國通】對濠問題を契機として我が羊毛買付は從來の濠洲一本槍より南阿、南米、ニユージランド等よりも買付ることゝなり南阿よりは既に二十三萬俵（七十萬圓）の買付を了し、南米よりは十六萬俵を買付る豫定であるが我が外務當局ではこの機に際しこれらの諸國に對し貿易調整を圖るべく準備を進めつゝある即ち南阿に對しては從來我が國に於て出超となつてをるもこれは我が羊毛買付の增大によつて漸時訂正されんとして居り更に今後の買付如何によ

中央銀行法
一部改正公布

滿洲國政府は滿洲中央銀行が朝鮮銀行に代りて滿洲國內における日本銀行代理店業務を行ふに當り、滿洲中央銀行法の一部を左の通り改正、四日付公布した

一、第十七條の次に左の一條を加ふ　第十七條の二、滿洲中央銀行は政府の許可を受け他の銀行の業務を代理することを得

一、本法は公布の日よりこれを施行す

ラディエ國防相は國防充實の急務を強調つぎの如く述べた

フランス政府は何ものにもまして平和を愛好し、いやしくも軍備の制限に役立ちそうな政策は欣然考慮するに吝でない、この見地からひだが、各國政府は以上の提言に呼應せず却つて自國軍備強化に狂奔してゐるではないか、この狀況のもとにおいて一度戰爭があれば戰禍を一地方に限局地化する事は絕對に出來ない、最大の問題に次期大戰が長期に亘るか乃至急速に片付くかだけである、この間盟邦ソヴイエト聯邦が世界最高速度の戰車隊と最優秀な空軍を整備してゐるのは眞に心強いがフランス國民の敗退はすなはち歐洲の苦惱を意味するが故にフランス政府は國防を充實し早急に不落の防塞を固めねばならぬ

佛國政府の國防四年計畫
百九十億フラン案下院通過

【パリ二日發國通】フランス政府はナチスドイツの態度に基く國際政局の危機に對處するため總額百九十億フランの巨費を計上して國防四ケ年計畫案を起草下院に提出したが二日夜信任投票に附託した結果、同案は四百五票對百八十六票の壓倒的多數をもつて可決された、右票決に先立ちダ

最近九ケ月の英國々防費

【ロンドン二日發國通】國防調整相サー・トーマス・インスキツプ氏は二日英國國防擴充計畫につき一九三六年四月一日から十二月三十一日に至る九ケ月間に國防擴充費は一億三千七百五十萬九千九百ポンドに達した旨言明した

反政府軍勝てば全體主義制
フランコ將軍語る

【ニユーヨーク二日發國通】スペイン反革命軍總師フランコ將軍はワールド・テレグラム紙の要請に基き次の如く言明した

反政府軍が勝利を納めればイタリー政府と同樣スペイン國內に全體主義制を布きローマ法皇廳との間にはコンコルダートウを締結しやう、新政權は階級の差別なく全國民の權益を擁護しよう

また「貴下自身フアッショか」との質問に對して次の如く述べた

ファシズムが幾多の國々において共産主義の進出を阻止し得てゐるのは敬服に堪へぬ、ファシズムが全體主義の體制を發展させた結果行政上の能率も大に促進されま個々の市民も國全體に對し充分義務を盡すことが出來るやうになつた、ファシズムは近代政治學に對し實際理論を提供してをり、スペインの將來にも非常に參考とならう

日本電氣の奉天工場計畫

日本電氣株式會社では本年滿洲で電線其他の電氣機械通信器製作の爲工場を奉天に建設する計畫であるが、既に鐵西工場地帶に使用土地一萬八千の借入契約をなし目下東京本社で設計中であるが、解氷前には設計を完了すべく直ちに入札に付し着工の筈である

つては我が方の入超ともなる可能性があるに鑑みこの際我が綿布、人絹、陶磁器、雜貨等に對する高率關稅の引下げ方を要求し更にまたアルゼンチンにおいては從來わが方において入超の片貿易關係にあるにも拘らず、嚴重な爲替管理法の實施によつて我が方は著しく不利な立場にあるのでこれが緩和により彼我貿易の調整を圖らんとするものである

商況欄
（二月四日）後場

●上海標金　前引　二三〇、二
●上海爲替　日本向　一〇四、八七五
第一回　賣　一〇五、一二五
倫敦向　第一回　買賣　一志二片一六分五　八分五
紐育向　第一回　賣買　二九弗一六分三　八分七

株式相場
▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一六、一〇	―
豆新	二〇、七〇	―
錢鈔	―	―
東新	一三三、八〇	―
滿鐵新	六〇、七〇	―
同新	四八、三〇	―
日産新	八六、一〇	―
鐘新	二三四、九〇	―

奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一三四、四〇	―
東新	一三五、八〇	―
大新	九〇、八〇	―
日産	八六、一〇	―
鐘新	―	―
五品	一六、一〇	―
豆新	二一、〇〇	―
滿鐵	六〇、四〇	―
同新	四八、一〇	―
電甲	二六、五〇	―
東拓	二四、四〇	―
滿毛	二三、五〇	―
優先	二三、八〇	―
日魯	四三、一〇	―

手形交換高（四日）
國幣二三三枚六七四、二六六二七

新京取引市況
（二月四日後場）

現物	寄（一石値段）	引	出來高
大豆	―	―	―
高粱	一四、七〇	―	二車
米粟高	―	―	―
吉豆	―	―	―
小豆	―	―	―
玉蜀黍	―	―	―

定期（混合百斤値段）	寄	引	出來高
二月限	六、四二	六、四二	五〇車
三月限	六、四七	六、四五	車四
二月限	四、〇四	―	二車
三月限	四、二四	―	四車

鮮魚小賣相場
百匁に付（四日）最高　最低

品名	最高	最低
活鯛	一五六	八〇
氷鯛	六六	六〇
小鯛	四二	―
連子鯛	三八	三〇
チヌ	二五	一六
アマダイ	―	―
イセエビ	一三二	―
車エビ	―	―
ブリ	四八	四四
ヒラス	―	―
マナ	―	―
鮭	―	―
ズハキ	一八	―
サスワ	一九	一八
サハラ	二九	―
ニベ	二五	―
アパチ	二三	二四
メフル	一六	一五
ヒラメ	―	―
コチ	―	―
ノロ	―	―
ホッケ	―	―
水鮹	二二	―
飯鮹	一六	一二
カニ	一八	一一
アゴ	四八	四〇
アナビ	一〇	―
シジミ	一五	―
甲イカ	―	―

けふの天氣　北の風曇り　小雪
日の出　前　七時五二分
日の入　後　五時五四
月の出　前　二時五七
月の入　後　〇時八
きのふの氣溫　最高零下九度一　最低零下一七度

協和會龍江省本部の無神論撲滅デモ
ソ聯反宗教大會當日に

【齊々哈爾國通】協和會龍江省本部ではその運動目標の一たる排共主義の建前から來る七日大々的に無神論撲滅デモを敢行することになり、四日午前十一時在齊各宗教團體代表を招き當日のプログラム打合せを行ふことゝなつた、因に七日はモスクワにおいて全ソ無神論者同盟主催の反宗教世界民族大會が開催されるので王道立國を標榜する協和會がこの向ふをはつて氣勢をあげやうといふのである

延吉地區 密輸警防委員會

【延吉國通】滿鮮國境に當る間島省和龍縣第四區南部および安圖縣豆滿江沿岸地區一帶は、從來鮮内よりの密輸頗る頻繁で、これが治安に及ぼす影響は尠からざるものがあるので日滿警務當局ではかねてより防止策を練つてゐたが今回日滿各警備機關を打つて一丸とする延吉地區密輸警防委員會を組織、徹底的にこれを防止することに決定、來る二月六日午前十時より延吉憲兵分隊において第一回委員會を開催する運びとなつた

植田軍司令官 旅順視察

【大連國通】旅順における各方面の視察を終へた植田軍司令官は自動車で三日午前十一時大連民政署に到着し民政署長以下に迎へられて署内を巡視同三時星ヶ浦の星乃家に投宿した

靈廟奉贊會 喇嘛僧を日本へ派遣

【奉天國通】滿洲靈廟奉贊會では今回佛教を通して日滿親善をはかる見地から奉天市内の喇嘛寺から五十名の喇嘛僧を選拔し日本に派遣することゝなつた、一行は來る二十六日奉天出發約二ケ月間東京、大阪、京都、奈良、名古屋等の主要都市を歴訪日本佛教の精華を觀察するはずである

鮮内十府に都市計畫施行
總額二萬圓を豫算に上程

【京城支局】昭和十二年度から三十ケ年間に亘つて鮮内各府に施行計畫の市街地計畫は昨年以來既に三回に亘つて都市計畫委員會を開き審議の結果京城、羅津、城津、釜山、仁川、平壤、新義州、大邱、木浦、咸興の十府につき計畫大綱を決めその實施經費は國庫補助、府の負擔及び受益者負擔によつて捻出されるが府によつては經費關係で明年度着手を懸念されてゐるものもあり、尙總督府では右十府以外の七府にも明年度中に計畫案を樹立すべく一府當り約三千圓總額二萬一千餘圓を明年度豫算に要求してゐる

交通統制は朝鮮にも進む

タクシー營業統制問題は今やと準國策して對策が考究されつゝ各所に自主統制の機運が動きつゝあるが朝鮮に於ては昨年來朝鮮交通協會長吉田稚一氏等の主唱により朝鮮十三道に散在するタクシー一萬台を一つの强力資本統制下に置かんとする運動擡頭し急速に進捗した結果平安北道トップを切つて資本三百萬圓を以つて朝鮮交通株式會社の創立を見完全なる一つの資本統制下に入ることになつた社長には吉田稚一氏就任し更に全道統制に着手せんとするものだが漸次實現する筈で完成の曉は大體一千五百萬圓程度の大タクシー會社となる豫定である

奉天市商務會内に 日語傳習班新設

【奉天國通】奉天市商務會では來るべき治外法權の全面的撤廢により日滿商取引關係はますます緊密となり同時に日本語の必要に迫られてゐるに鑑み、今回同會長方煌恩氏が發起人となり同會内に日本語傳習班を新設一般職員に對する日本語の普及徹底をはかることゝなつた

大連中央郵便局 新驛附近に移轉計畫

大連驛の新築移轉によつて早晩移轉せねばならない狀勢にある大連中央郵便局では既に新驛附近官有地の敷地拂ひ下げ交渉に乘り出すと共に新廳舍の新築設計に着手この程成案を見るに至つた、右建物は鐵筋コンクリート煉瓦造り四階建とし地下一階を加へて堂々たる五階層のビルを二個年繼續として着工せんとしてゐるが新大連驛は今春竣工の域に達せんとしてゐる折り柄新廳舍の移轉は目下急務として總工費八十萬圓を計上政府の認可を得て着工の豫定であるがおそらく着工は早くて明年度以降の模樣である

海外ニュース

左右逆に生れた赤ん坊

【ルイスヴイル(ケンタツキー州)國通】先頃日本でも身體の各器管が右と左が反對に生れついてゐる人が發見されセンセーションを起したが、最近米國ケンタツキー州でも之と同じ赤ん坊が發見され評判になつてゐる、ルイスヴイルの町の某病院に階段から轉げ落ちて肩の骨を挫いたといふ赤ん坊が母親に連られて入院した、醫者達は早速レントゲンをかけて診斷したが意外に現はれた赤ん坊の身體を見ると胃、心臟、脾臟等内臟器管がみんな常人と左右反對に付いてゐる事を發見、喫驚仰天したのである、赤ん坊は取つて三歳、メリー・ランスパークといふ女の子だが、醫者達は肩骨の治療よりもこの現象に頗る興味を感じ、母親ランズパーク夫人に對し、研究材料として時々赤ん坊を提供されたい、と交渉に大童だ、專門家の説によるとかういふ人間の生れる率は十萬人に一人といふ稀なものだと

モダン長生の都

【イスタンブル國通】昔ならば支那の皇帝が早速長壽の秘訣を教はりに使者を遣はしたであらう時の長壽者の都の近東のトルコに存在する、イスタンブール市がこのモダン「長壽薬」都市だ、イスタンブール市當局が最近行つた統計によると、全市には百歳以上の市民が現在百十二人も住んでゐる、その中女は七十六人で百十歳以上の超長壽者は三人男の方に五人も居る、これらの長壽者は例外なく勞働階級の人々でいづれも若い時代では激しい勞働に從事した人達であることが判明した、支那皇帝の使者が今やつて來たとしたら彼等は恐らく「長壽したいなら皇帝をやめて勞働しなさい」と答へるだろう

名士迷士 一言一句集

【シカゴ國通】次から次へと絶へず起つて來るニユースに依つて一九三六年の世界中の新聞は決して退屈することがなかつた、數百萬の人々がインタヂユーされ[illegible]物語について、戰爭について、或は政治について意見を述べてゐる、その中で興味ある名士の一言一句を拾つて見よう

△ルーズウルト「余は戰爭を嫌忌する」
△エドワード八世―「余は余の愛する婦人の援助なくしては重き任務を遂行するの不可能なるを知れり」
△バーナード・シヨー「人類は夢を懐ける愚か者である創造し得る最大のものはトラブルである」
△ジヨン・バリモアー「私しは決して戀愛をやめようとは思つてゐませんよ」
△アル・スミス―「米國大審院はどうも働き過ぎるやうだ」
△モルガン―「金錢を愛することは禍の源とバイブルに書いてゐる」
△ジヨージ・カウフマン―「僕はもうこれから決して日記をつけないぞ」
△ブルノー・ハウプトマン―「私は今死刑になれる、だが私は無罪である」

フランスに瓦斯マスク大衆版

【パリ國通】歐洲大戰當時屢々空襲の苦い經驗を嘗めたパリー市民にとつて瓦斯マスクはなくてはならぬ「日用品」だがなにしろ値段が高く一個九十フラン(十四圓四十錢)から百廿フラン(十九圓廿錢)もするので貧民階級には一寸手が出ない、國防省當局でも色々對策に腐心してゐたが十九日僅々三十フラン(四圓八十錢)乃至四十フラン(六圓四十錢)の特別製廉價瓦斯マスクを製作販賣する旨發表した、瓦斯マスク大衆版の賣出しは人民戰線政府に相應しく仲々評判が良い

奉天設置問題續り 果然、反響の渦(下)
"喰ふか喰はれるか"のスリル 球技ハイアライとは

小坂生

扨て以上で大體ハイアライとはどんなものであるかを述べたが此のハイアライを滿洲にもつて來ようとの計畫は大分前からの懸案で今に初まつたことではないのである。

國都

新京でも沙漠のオアシスの如き慰安場として、將又觀光客の引致策、延いては國都發展の一助たらしめんと大同二年頃に相當研究され各方面の意見を訊したが、世[illegible]た斯の如き賭博場を容認する餘裕もなく、地理的、政治的反對も强硬なるものがあり遂に案として檢討されずにそのまゝ葬られて終つた事實がある、又財政部の一部では北滿の國際都市ハルビンに一大歡樂境を設け、天惠乏しきが爲にともすれば粗暴に流れ勝ちな人心に刺戟と快樂を與へて之を緩和しようとの意見が擡頭、ハイアライの設置が有力に提唱されつゝある、

この

樣な情勢から奉天市公署の投じた一石は將に一部輿論を代表せるものと謂ひ得べく、問題は單に奉天市設置案の可否のみに非ずして射倖的行爲を目的とする賭博場に對する滿洲國政府の根本方針が表明されものであり、新刑法の實施を直前にして一段と重大視され民政部當局でも愼重な態度を以て臨んでゐるわけである、然してハイアライ設置案に對する理論的根據としては

(一)經濟及財政部政策
(二)娛樂的見地
(三)設置都市の繁榮策と觀光事業の部門的見地

の大體三點であるが、(一)に就ては

死藏

せる貨幣をして流通貨幣本來の使命に更生せしめ、併せて國外流出を防がんとする意見がある、即ち幼稚なる經濟的組織の下にあつて彼等が唯一の蓄財方法は、收得した貨幣を極秘に地中或は壁中に塊藏し、之を運用しようとは企圖しない、これは舊政權時代不換紙幣の濫發、軍費の不法徴收に依つて必然な現象であるが、現在にて於もこの思想は根强く刻み込まれて流通の圓滑は非常に阻外されてゐる、大同元年北滿の大水害の際、再び起ち得ないだらうと豫想されてゐた農夫達が家無き跡の地中に埋藏してゐた「銀」を以て見事復活更生したのをみてもその一端が窺はれる、この死藏財貨、金融機關によつて運用出來ない貨幣を貨幣流通の本分に還元する

方法

は徴税と賭博があるのみである然し徴税は過度となれば搾取となり、政策として之を擇ることは不可であるが、一方賭博は國民性として之を愛好し、獲られても「沒法子」彼等は喜んで金出すのである、北滿の砂金地帶に入り込む苦力達は、多くもなれば各々稼いで貯めた金を懐中にして山東方面に歸り、滿洲國の金は國外に流出し、且同地方の勞働力は減少して作業に支障を來すので、現に大黒河、ハイラル等には賭博場があつて、稼いだ金を喜んで吐き出させる仕組みになつてゐる、之は一つの政策として止むを得ないものであるが相當の功果を擧げてゐる

右の

樣な事實から死藏貨幣の流通化を圖る政策とハイアライの設置は場所、規模種類と相俟つて意義ある企てゞあると云ふのが經濟政策上よりの觀點である

(二)の娛樂的見地から可なりとの議論は、極めて通俗的常識的なもので滿洲に於けるスポーツ化されたものが是非とも必要であり、此の要求に應ずることが出來る青年滿洲の娛樂的機關は五族協和の尖端を行くものであり、ハイアライの存在價値は確然たるものがある、氣候風土に惠まれない滿洲にあつて、慰安と刺戟の欲求は人間本能のしからしむるものであつてハイアライの設置は宜しいと云ふ意見である

内地

(三)の觀光事業上からは内地で許可されない設備が滿洲に一つ位あれば、觀光客誘致策として効果百%であり、觀光客を通じての滿洲の實體が各方面に紹介されると説くもので之に從つて設置地の繁榮を來すことは容易に想像のつくところである、設置贊成意見は大體左の如きものだが、こゝに問題となるのは三月一日から新刑法の實施があり、國家の體面上設置は不可であるといふ反對論との對立である、ハイアライ設置までには未だ迂餘曲折があるものと豫想されるか、吾々としては現狀に於ては設置して可なり、との見透しを付けるものである

支那

に於ける賭博は單なる娛樂にして日本に於けるが如く純粋なるものでなくなく、日本式に考へる必要はないと思ふ、結局弊害と目されるものも場所、顧客の人柄、規模、實施種類によつて完全とまでに行かなくとも或程度まで除去し得るものと確信する蓋し奉天の設置問題は興味ある問題である

讀者の領分

納税標語の當選句

井上正一

今回新京特別市公署に於ては全面的治外法權撤廢に備へる爲市民の納税思想の普及徹底の一方法としてさきに納税標語を募集したが發表された一等當選の標語「さかへる市政、支へる市税」は昭和九年東京市に於て募集せる納税標語二等當選「榮へる市政、支へる市税」(蒲田市川雪枝)の句と偶然にも一致してゐる、恐らく剽竊ではなからう、然し應募規定一句十二字以内と限定されてゐるに拘らず態々榮へる、支へるの字句を平假名にした昨者の心情は甚だ不可解と云はねばならぬ、敢て選者の粗漏を責むるものでないが標語は言葉の藝術であり宣傳の華である、こうした意味にてローカルカラーを大分に含んでゐる二等當選を一等に推した方が無難且つ妥當ではなかつたらうか

館令第二號

滿洲國内ニ於ケル電氣通信事業ニ關聯シ左ノ行爲アリタル者ニ對シテハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス但シ(一)及(二)ノ行爲アリタル者ニ付テハ告訴ヲ待テ之ヲ論ズ

(一)滿洲電信電話株式會社及滿洲國主管部大臣ノ特許ヲ受ケタル電氣通信事業者ノ取扱中ニ係ル公衆通信ノ秘密ヲ侵シタル者
(二)無線電信又ハ無線電話ニ依リ知得タル前號ニ該當セザル通信ノ秘密ヲ漏洩シタル者
(三)自已若ハ他人ニ利益ヲ與ヘ又ハ他人ニ損害ヲ加フル目的ヲ以テ虚僞ノ電氣通信ヲ發シタル者
(四)公益ヲ害スル目的ヲ以デ虚僞ノ電氣通信ヲ發シタル者
(五)船舶遭難又ハ航[illegible]遭難ノ事實ナキニ拘ラズ無線電信又ハ無線電話ニ[illegible]遭難通信ヲ發シタル者
(六)公安ヲ害スル虞アル電氣通信ヲ發シタル者
(七)滿洲電信電話株式會社及滿洲國主管部大臣ノ特許ヲ受ケタル電氣通信事業者ノ取扱中ニ係ル電報ヲ正當ノ事由ナクシテ毀損、隱匿若ハ放棄シ又ハ受取人ニ非ザル者ニ交付シ若ハ封緘シタル電報ヲ正當ノ事由ナクシテ開披シタル者
(八)公衆通信、船舶遭難通信、航空機遭難通信又ハ軍事上必要ナル通信ヲ妨害シタル者
(九)公衆通信ノ用ニ供スル電信、電話、無線電信又ハ無線電話ノ線路ノ測量、建設、保守又ハ巡視ヲ妨害シタル者
(十)滿洲國主管部大臣ノ指定シタル水底電信線路若ハ水底電話線路ノ區域内ニ於テ船舶ヲ繫留シ又ハ漁業採藻ヲ爲シ若ハ土砂ヲ掘鑿キ又ハ水底電信線路若ハ水底電話線路ノ號標ニ舟筏ヲ繫キ若ハ其ノ號標ヲ毀棄シタル者及水底電信線路若ハ水底電話線路ノ布設若ハ修理ノ爲其ノ位置ヲ示スベキ浮標又ハ其ノ布設若ハ修理ニ從事スル船舶ヨリ滿洲國主管部大臣ノ指定シタル距離内ニ於テ前項ノ行爲ヲ爲シ又ハ航行シタル者
(十一)滿洲國主管部大臣ノ特許ヲ受ケズシテ電氣通信事業ヲ營ミ又ハ許可ヲ得ズシテ電信、電話、無線電信若ハ無線電話ヲ施設シ若ハ許可ヲ得ズシテ施設シタル電信、電話、無線電信若ハ無線電話ヲ使用シタル者又ハ特許若ハ許可ノ效力消滅シタル後其ノ電信、電話、無線電信若ハ無線電話ヲ使用シタル者
(十二)滿洲國當該官廳ヨリ電信、電話、無線電信若ハ無線電話ノ使用ノ制限若ハ停止又ハ設備ノ變更、除却若ハ撤去ノ命令ヲ受ケ之ニ從ハザル者
(十三)電氣通信施設ニ關シ滿洲國當該官吏ノ行フ職務ノ執行ヲ阻障シタル者及滿洲國當該官吏ガ監督上ノ必要ヨリ電氣通信施設ノ檢査ヲ爲ス場合當該官吏ノ訊問ニ對シ答辯ヲ爲サズ又ハ虚僞ノ答辯ヲ爲シタル者

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年二月一日

在新京 大日本帝國總領事代理 中野高一

新聞愛讀者各位に急告!

家庭

天然痘流行は 冬期の蟄居生活が原因
保健所では無料豫防注射

死か　それとも運よく生命をとりとめて人間の面としては餘程緣の遠いアバタ面の醜さに泣かねばならぬ天然痘流行期に入つて來た、昨年附屬地の痘瘡患者は、一月十三人、二月廿人、三月十七人の數を示してゐるが、附屬地總人口約六萬四千餘人の數からして微々たるものだと思つたら大きな間違ひである、今人口六百萬人を有する大東京にこの數字をあてはめて見ると驚く勿れ二千人の痘瘡患者を生み出すことになる、微々たるものだと素知らぬ顔で過ごすことの出來ぬ大新京の面目にかゝはる重大な問題である

滿鐵　新京保健所に於てはこの不名譽の豫防につとめ昨年は約一萬人に對し豫防注射を施したが、その效果が現はれてか本年に入つては一月中四人の患者に止ることが出來た、同病の流行期はこれから二月、三月が最も全盛を極める頃である、これについて新京保健所羽生所長は左の如く語つた

天然痘に感染する重なる原因は冬期の長期間に亘る室內の蟄居生活にもとづくものである、その間室內には黴菌が止まる關係上感染の機會が多い譯だ、これからの流行期に際して市民は個人的のみならず

公衆　衛生の立場からも一層の注意をしてもらひたい　お互ひのすこしの注意から防遏可能のものであり蔓延するに至つて狼狽したのでは效果は甚だ少い、特に日本から來て間もない人々には感染率が多いからこれ等の人は是非豫防注射の必要がある

尚同保健所に於ては毎週土曜日午後から希望者には無料にて豫防注射を施してゐる

着付と工夫
スツキリと美しい着付法

特別　背の高い人でなかつたら、帶の巾は普通の方が宜しい。縫ひなほす毎に巾がつまるから、初めはすこし廣い巾に仕立てゝおくと云ふ人がありますけれども、小柄の人や普通の體格の人があまり廣い帶をしめたのは美しいものではありません　所謂中袖といふものは小柄の人には向きません。ずつと短いか、長い袖の方が、小柄の人にはよろしく、中袖は大きな體格の方が召した方がよろしいでせう。日本のキモノの胸もとの美しさは、やはり深くエりを合せたところにある樣に思はれます。

帶の　位置が高すぎる事もやはり、胸の美しさをそこなひます。腰紐の位置もそうです。腰紐を高く結べば背が高くみえる樣に思つてゐる人がありますけれどそれは全くあやまりです。第一腰紐だけ上げてもお尻かそれにつれて上に上るわけがありません。とり殘されたその部分は非常に誇張されて了ふことになります。それからほんのちよつとしたことですけれど

腰紐　をお結びになつたら結び目を正面にお出しにならず、横におゝきになります。おはし折りの部分がすづきりとみえます。又おはし折りは伊達卷をしめる場合に、中側の部分を帶の方へ折りかへて了ひます。しよひ上げだけ帶から隱して、その間が少しあいてゐるのは見苦しいものです。帶の心にあまり厚いもの入れたのは感心出來ません帶の心は薄くて固いものがよろしい。またキモノを召すとき帶の前の部分に

だけ別に心をお入れになりますがあれは勿論前の部分が皺にならない爲にでせうしかし若し貴女の姿勢が正、しかつたら決して帶に皺は出來ないものです、先づ姿勢を正しくする事、そして帶には心をお入れにならない方が宜しいと思ひます。

和服　を召した場合華のハンド、バツグは不調和の場合が多いものです若し華のものをお使ひになるんだつたら、色とか、柄が周圍のものとよく調和する物を選ぶこと、和服に調和するハンド・バツグだつたら、古代布でつくつた物などがいゝと思ひます。

お料理獻立
お惣菜向の寄せ鍋

これはお惣菜向きにした支那風の寄せ鍋でございまして日本風のとも亦違つて美味しうございます

【材料】(五人前)

里芋	七十
白菜	五枚
靑豆	一罐の三分の一(又はさやゑんどう等の靑味)
春雨	一把(其他の豆麥麪)
豚挽肉	六十匁
葱	一本
片栗粉	大匙半杯
鹽、胡椒	少々
スープ又は煮出汁	
醬油	金杓子半杯

里芋は茹で白菜はそのまゝ切り春雨も熱湯につけて切り豚團子をこしらへておきお鍋に白菜、春雨の順に入れその他のものをのせスープを入れ鹽醬油で味をつけます

▲京都神戸間の鐵道開業式擧行。(明治十年)
▲川上音二郎新派劇を初めて堺で行ふ。(明治二十四年)
▲八幡製鐵所の熔鑛爐に點火。(明治三十四年)
▲我國最初の乘合自動車廣島で開業(明治三十八年)

新京市民は……どんな雜誌を讀むか
キングの三千七百冊がトップ

(出版物の)　洪水、正月號雜誌のおそろしいまでの販賣戰、さて國都新京ではその結果がどんな數字になつて現れたかどんな雜誌がどれ位賣れたか、今最近一ケ月間の統計によつて新京市民の智的方面のバロメーターともみられる各種雜誌の販賣部數を示せば左の如くである

雜誌	部數
高級雜誌	
改造	六二〇
中央公論	五九〇
文藝春秋	四八〇
日本評論	三三〇
現代	二二〇
娛樂雜誌	
キング	三、六八〇
講談倶樂部	一、八〇〇
日の出	一、五五〇
週間アサヒ	八一五
サンデー毎日	六〇〇
實話雜誌	五二〇
オール讀物	三八〇
話	三二〇
講談雜誌	三一〇
新青年	三〇〇
モダン日本	二八〇
朝日グラフ	一八〇
裏	七五
婦人雜誌	
主婦の友	三、二五〇
婦人倶樂部	二、三二〇
新女苑	二二〇
料理の友	六二
婦人の友	五三
婦人畫報	三五
子供雜誌	
少年倶樂部	九二〇
少女倶樂部	九一〇
幼年倶樂部	七〇〇
譚海	二〇〇
幼稚園	一六〇
少女の友	一六〇
小學生雜誌	
一年生	六一七
二年生	四七〇
三年生	三四〇
四年生	二二五
五年生	一九〇
六年生	一三〇
カメラ雜誌	
アサヒカメラ	一七二
カメラグラフ	三〇
カメラ	一一
アマチユアー	六
寫眞サロン	五
その他	
朝日スポーツ	九〇
レコード音樂	八
ムジカ	二
特殊のもの	
むらさき	二〇
古典研究	一五
いのち	一二
警察研究	一〇
犬の研究	四

(右の表で)　みるとトツプを切つてゐるのは何といつても娛樂雜誌で、中でも「キング」は斷然第一、眞にその名に背かざる賣行を示してゐる、第二位は婦人雜誌で「主婦之友」の賣行が最高を占めてゐる、第三位は子供雜誌、小學生雜誌で、面白いことは一番賣れるのが「一年生」で、「二年生」がこれにつぎ、上級になるに從つて段々減少してゐることだ、これは入學當初の兩親の熱が段々冷めて行くことを示してをり、如實に「熱し易く冷め易い」日本人の惡い性格を物語つてゐる、第四位がいはゆる「改造」以下五種のいはゆる高級雜誌で御體裁にとつてゐるモダンボーイもあらうが兎に角この數字は國都のインテリ層の數を現はしてゐるとみるべきだ

(なほ右の)　五高級雜誌のほか一般學術雜誌の賣行數は殆ど問題にならない、最後に最近めきめき賣出したのは創刊間もない「新女苑」および「日本評論」と「奧の奧」である　檢閲を司る新京署に發禁とか削除とかで再々お面倒をかけるのが「實話雜誌」と「奧の奧」で、「實話雜誌」は巧妙を極めたやり方でエロ物を掲げ、「奧の奧」またきはどいところで讀者をひきつけ係官を惱ませてゐる

ラヂオ　けふの番組
(M・T・C・Y 新京放送局)　五日(金曜日)

【朝】
七、五〇 ラヂオ體操(東京)
八、一〇 氣象通報 入港船のお知らせ(大連)
八、一五 初等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
八、四〇 朝の音樂(大連)
九、三〇 經濟市況(東京)
九、四五 建國體操
一〇、四〇 經濟市況(大連・新京)
一一、〇〇 家庭講座 汽車通學の兒童を持つ方々への御注意 新京驛長 稻川利一
一一、二〇 料理獻立
一一、三〇 家庭メモ

【晝】
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)
〇、〇五 晝の演藝(レコード)
〇、四〇 ニュース(東京・新京)
一、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、〇〇 經濟市況(大連・新京)
三、五〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京・新京)
四、三〇 經濟市況(大連・新京)
五、二〇 ニュース(鮮語) ラヂオコント 故郷 金相善

【夜】
六、〇〇 子供の時間(札幌)外 童話劇 コロポツクルの鮭祭 IKコドモ會
六、二〇 コドモの新聞 關屋五十二(東京)
六、二五 趣味講座 舌切雀とカチ〳〵山の變遷 小池藤五郎(東京)
六、五五 カレントトピツクス(東京)
七、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 講演 最近見たまゝの支那事情 前駐支大使館參事官總領事 若杉要(東京)
八、〇〇 管絃樂(東京) 日本放送交響樂團 指揮 坂西輝信
一、謝肉祭序曲 ドヴオルザーク作曲
二、交響曲 第五番の第二樂章 アンダンテ・カンタビーレ チヤイコフスキー作曲
三、「ヘンリー八世」の舞踊組曲 ジヤーマン作曲 (イ)モリスダンス (ロ)羊飼ひの踊り (ハ)炬火の踊り
八、三五 長唄(東京) 四季の山姥 唄 芳村伊四郎 同 芳村金五郎 同 富士田吉四郎 三味線 杵屋和吉 同 杵屋榮次郎 同 芳村榮四郎
九、〇〇 ラヂオ風景(東京) 子供百態 伊藤昇作曲 作並演出 山本嘉次郎 御橋公 外
九、三〇 時報・ニュース(東京) ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇 尺八と俚謠(大連) 一、尺八 宮田水雲 (イ)米山甚句 (ロ)博多節俚謠 (ハ)追分 哥仙社中 二、俚謠 (イ)おけさくづし (ロ)伊豫節 (ハ)キンキラキン (ニ)おてもやん節
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)

學藝

萬葉の精神にかへれ（一）

文學士　小野寺宮助

日本では今萬葉研究が盛んに行はれてゐる。殆ど猫も杓子もと云つてい〻位である。小說家の菊池寛氏も萬葉を耽讀してゐる事を何かの記事で知つた事があるし私の友人である某少佐は軍人でありながらその書架に澤山の萬葉研究資料を積んであるのを見た事がある。又某疑獄事件に連座して入獄した某大官の差入の品目の中に萬葉集と書いてあるのを新聞で見た事がある。かく樣にあらゆる階層の人々に萬葉集が愛讀されてゐる。これは古典研究の復興を意味するものである。尤も專門家を除いてはまだ研究と名のつくほどのものではなく一の慰みや道樂でやつてゐるものが大多數であらう。ともかく昭和の今日日本最古の文學がかくも多數の人々に依つて愛誦されると言ふ事は單なる慰みや道樂とばかり見做す事は出來ない。古典に盛られてある精神には浮き腰の現代人の心を引きつける何物かが宿つてゐるからである。仰も萬葉研究の初めて起つたのは德川時代である、室町足利時代にも一人や二人はあつたけれど盛になつたのはやはり德川時代である。契沖、眞淵、春滿、在滿、信友等々殆ど數へきれない。これは歐米心醉に對する反動であり國粹保存の猛烈な精神運動であつた。就中最も熱烈ものは眞淵であつた。彼は萬葉の研究で殆ど一生を棒にふり萬葉精神の鼓吹に狂奔した。續いて古事記の研究にも手を出さうとしたが其時は既に齢が傾いたので門人の宣長に委ねたのは有名な話である。松坂に於ける二人の劇的シーンは後世の美談となつた私はそれよりも特に感激させられるのは、眞淵から古事記の研究を委囑された宣長の懸命な努力である。松坂で眞淵と堅い約束を結んだ時は未だ紅顏の美青年であつたがその後鈴廼屋の一室に閉ぢ籠り粒々辛苦を續けること三十年漸く大成した時はこれ亦齢傾き白髮の老翁と化してゐたのである。宣長はその大著古事記傳を完成した時。天下の學者を招待して饗宴を張つた。その座の眞中に卅年の苦心の結晶である大著を山と積んで一座に挨拶せんとしたが。感慨胸に迫つて一言も發し得ず客人圍繞する滿座の中で聲を立てて泣いたのであつた。並みゐる人々も共々に皆もらひ泣きをした。私は古人のこの時の心境に想到する時襟を正さざるを得ない。さて二人の師弟が二代に亘り相繼いで研究に一生を捧げたと言ふ事は短氣で功を急ぐ日本人には古今を通じてあまり例のない事である。正宗の名刀を初めとして刀鍛冶には親子相傳幾代かに亘つてゐる逸話に乏しくないけれども學問の研究に代を重ねた例は異數と言はねばならぬ。それはともかく二人の研究態度を考察して見ると宣長は純學者肌の人で訓義通釋に沒頭し眞淵は精神内容の糾明に丹念した、宣長とて思想方面を閑却したのではないがその内容を把握するためには一語一語の訓義を基礎とせねばならぬとの信念に立つたのである。即ち宣長はコツコツと堅實にたたき上げる證の性格の持主であつた。然るに眞淵は古典の中に胚胎してゐる思想の中核、精神の流れを把束する事に重點を置いた故に眞淵の訓義はとかく粗漏の誹を免れないのである。即ち眞淵は一氣に事を貫かうとする性格の持主であつた。今日萬葉を初めとして古典研究が復興した事は既に述べたが何故にか〻る、氣運が再現したかと言ふに、今日の時代が恰も眞淵や宣長の時代と其の軌を一にするからである即ち今や日本は思想混亂の時代である、國民の中にはその歸趨に迷つてゐるものが多く或は國礎を覆さんと企てるものさへ現はれるに至つた。そこで祖國日本を思念する心あるものが上代日本の精神を宿す古典に眼を注ぐのは當然の道筋である。この意味にて私は宣長の古事記に關する事は暫く措いて眞淵が力說唱道した萬葉の精神に就いて日頃私が痛感してゐる否、惚れ込んでゐる點を以下縷述して見よう。

新京短歌會例會

舊臘全新京の各派歌人達によつて結成された新京短歌會では、來る二月十三日午後四時から國際倶樂部（財政部裏）にて二月例會を開催、多數出席を歡迎する

期日　二月十三日午後四時
會場　國際倶樂部
詠草　近詠一首十日迄に電々會社三井實雄宛送附のこと
會費　三十錢當日持參のこと
幹事　桃北好澄、鈴來濟、三井實雄

和歌の會

當座題　野雪、自動車、待春（各三分間限）

湯地勝美
まばしくも朝日たださす滿洲の野は雪よりほかに色なかりけり
大空の綠の色に續きけり山もあら野の雪のしらたえ

濱田國彥
飛行機のうなるつばさの流石にも笠野ケ原の雪のさむけさ
つはものの屯一つをくまとして雪に埋る〻滿洲のひろ原

肥後喜一郎
飛ぶ鳥のかげも見えなくたそがれの曠野はろけく雪ぞつもれる
まぶしげにはてなく雪につづもれて滿洲のひろ野はさゆるものなし

湯地勝美
進み行く御代の車となりにけり石の油を力にはして
雙六の市にあふる〻人波をたくみにわきて行く車かな

濱田國彥
吐く息も寒さに白く見ゆるまで氷れる道を自動車の行く
烏羽玉の闇下走る自動車のひかりはみ代の光りなりけり

肥後喜一郎
いくさ人曠野に匪賊追ひ討ちて進む自動車の勇ましきかな
目に余る賊を蹴散らし凍てつきし荒野しづかに歸る自動車

湯地勝美
三月まり雪の下伏し住み詫びてひたすらかえる春をこそ待て
あつ氷とざす國にて待つ春は老ならぬ身の願ひなりけり

濱田國彥
昨日今日里の小川にうすらひの流れ早くも春ぞ待たる〻
すべあらば引き寄せんまで梓弓春ぞ待たる〻人の心に

肥後喜一郎
我が世とぞ唄ふ雲雀の滿洲野原草もえ出でん春ぞまだるる
ひたぶるに春ぞ待たる〻花もなく鳥も來啼かぬ滿洲の都も

次兼題　氷滑り、異國新年、古鄕の梅
屆先　老松町肥後醫院
二月六日限
投稿　會員歡迎

雜草俳句會詠草

—第四十四回—

○　もみぢ
玻璃窓に雨打つ音や火を埋む

○　野菊
お歳暮の鹽鮭これで終ひかな

○　靜盧
埋火に袋張る音かそかなる

○　のぼる
埋火に煙草の痕の黑さかな

○　勝司
冬の川渡れば近し隣村
砂利採りの馬車續きけり冬河原

○　呑天子
鹽鮭や箱のつぎ目の小粒鹽
埋火や妾宅の猫大いなる

○　安讓
埋火に湯上りの香を殘し寐る
埋火に蜜柑のかほり殘りけり
鹽鮭の鹽先づ燒けて零れけり
鹽鮭の小包重く著きにけり

○　紅二
磨ぎ汁の一筋白し冬の川
冬川や痩せ細りたる橋の脚
鹽鮭を燒く香漂ひ雪の露路
埋火を堀り起したる靜かかな

○　南風
鹽鮭の片側削いで吊しあり
鹽鮭の箸に崩れし脆さかな
洲の分つ流幾つや冬の川
讀みさして埋火を掻く夜更かな

支那の現狀

長野朗

支那文化の發達は極めて古く、既に數千年前に相當に產業の發達を見てゐたに拘らず現在、支那資本主義が發達しないのは何故であるか。

（一）、官僚階級の發達は支那に於ける產業の發達を阻害したことが少くない。即ち彼等は一般勤勞階級搾取により農業は萎靡し、商人も少し大きくなれば搾りあげられる一つの產業が發達すると重稅を課するか、或は自ら獨占する。大きなものは官憲がこれに手をつけ、小さいのは地方の鄕紳と官憲と結托してその利を占めるから、民間の生產は伸びなくなるのである。

（二）、支那古代の學問は生活の實際に即したもので、各種產業に關する學術が進步したが、其の後官學に墮して實務に遠ざかり、自然科學の進步は盛んではなかつたといへる。

（三）、支那人の持つ經濟思想の根底をなすものは安貧と平均とである。それは各々安全なる生活をしてその業を樂しむことで支那人は甚だ平和的で其の環境に波瀾の生ずることを嫌ふのである。

（四）、支那人の性情は手先が實に器用であるから、熟練はするが應用の才幹に乏しい。ここに古來種々のものが發明されたのにも拘らず、これを利用して人生に必要なる機械を發明するまでに至らなかつた原因があるのではあるまいか。

支那の經濟組織は中央集權的ではなく分散的である。支那人は集中された大規模の統制機關よりも分立した各個の經營に長じて居り、この各個のものを通合して一つの聯合體を作りあげるために支那には古來同業組合が著しく發達して居る。この同業組合は團結が鞏固であるばかりでなくその活動が廣範圍に亘つて重要なる職分を盡してゐる。かうした自治的聯合體が支那の經濟組織の本體であるからして、資本主義に必須たる自由競爭は著しく制限されるのである。

◇

然るに外國との貿易が漸く盛になるに及んで、農業と手工業とによつて久しく平和に眠つてゐた支那の產業界に波瀾を捲き起すこと〻なり、支那資本主義の發達を促したのである。而してその促進の要因とも見るべき條件はどんなものかといへば第一に次の如き諸條件がある。即ち（一）、列國が支那の交通機關に投資した結果として、支那の交通界に一大變革を起し、資源の開發及び販路の擴大が行はれて、資本主義の發生を促す重大な要素となつた。（二）、租界の設置（三）、外人工場の進出（四）、列國投資の影響（五）、舊式ギルドの崩壞等であつて、これらが急速に支那を資本主義化する拍車となつた。

◇

斯くして支那の資本主義の發達は今や漸くその緒につかんとしてゐる狀態であつて、その發達程度は誠に遲々たるもので牛步の感がする。然らば支那資本主義は何故にかくもその發達が遲延してゐるのであらうか。その原因は主として次の如きものであらう。

第一は官僚閥による資本主義發達の阻害である。即ち苛斂誅求により資本の集中を困難ならしめ、重要生產機關が官僚軍閥に獨占せられて居るからである。

第二に舊制度の存在にある例へば厘金局防穀令の如き制度である防穀令は省外への農產物の搬出が自由に出來ないもので、そのため生產物の集中を妨げる。厘金局は支那全國に一萬を算するといはれてゐて、遠方に生產物を出さんが爲めには多く厘金を徵せられ、這入つて來る製品も課稅されるから、その結果、自治的のものとなり、資本主義の發達に甚だ不利となる。

第三は戰亂にある障碍で、產業不發達の主因をなしてゐる。戰爭のため財政は軍費に使用され、建設方面に使用さるるもの少く、且つ軍費捻出のためには商工農を搾りあげる結果となり、產業は著しく萎靡し、戰爭による交通の不發達、交通の阻害、軍閥の紙幣濫發による金融界の攪亂、資本の外國銀行保管等各種方面に影響する所が少くない。

第四は反帝國主義運動である外國資本主義の進出は支那の反帝國主義運動を益々刺戟し、この運動によつて列國の投資貿易が阻害さるるに至り折角發達の緒に着きつ〻あつた支那資本主義もその擴斷を失ふこと〻なるのである。

以上の外に支那人の思想、經濟組織及び文化發達の方式等々が支那資本主義の發達を甚だしく遲々たるものたらしめ、且つその形態に於て他國のそれと異るものたらしめるのである。支那の資本主義をその國情より見る時は斯樣に興味深き觀察を下し得るのである。

喘息

最新治療劑
氣管枝喘息

京都帝大教授醫學博士辻寛治氏創製

ツシアスト

鎭咳祛痰

適應症

流行性感冒　急性慢性の氣管支カタル　百日咳　肋膜炎　呼吸器疾患にして氣管支炎による咳嗽喀痰を伴ふ諸症

本劑は京都帝國大學教授醫學博士辻寛治先生が十數年來苦辛研究の上創製せられたる氣管支諸症の理想的治療劑にして甲狀腺其他二三の內分泌製劑にエフェドリンパパベリンの適量を配合し其協同作用により最も優秀なる治療的效果を得且忌むべき何等副作用なく糖衣錠にして服用容易なり

定價　五〇錠　二、〇〇　一〇〇錠　三、五〇

醫學博士　小田俊三先生「喘息の話」小冊子あり御申越次第贈呈

發賣元　藤澤友吉商店

本社　大阪
支店　大連　奉天　東京　京城

森永ドライミルク

母乳に代つて
赤ちやんを
元氣に肥らせる

達用御部令司軍東關

峰
峯

製靴店

新京東二條通り五一番地
電話(3)六四七番

内科　小兒科　性病　痔疾科

松本醫院

(入院隨意)
(隨時往診應需)

日本橋通郵便局前
電話三一三七五六番

客室百(內五十室便所風呂付　宿泊料二圓以上)
宴會一人前二圓五十錢以上
食事低廉
オーケストラ伴奏

代表電話二三一八
電略ハルビンモデルン
ホテルには劇場、アメリカンバー撞球場理髮部カフエーレストラン、あり
從業員は日本語が解ります

保險は信用厚く親切の

明治生命

御申込は
新京代理店　仁和洋行
電話(3)二〇八四

果物はコドノ

新京キネマ前
電(3)二九七五番

病室新設

内科性病科
花柳病科
肛門病科

入院隨意

筈元醫院

日本赤十字社救療所

新京ダイヤ街老松町
電話(3)五六一六番

㊗

丸福果園店

吉野町二丁目四
電話(3)六二六番

產婆

北澤菊枝

往診　宅診　隨意

新京三笠町一ノ二
電話三-三八四四番

碓水軒の豚饅頭

水餃子
支那ソバ

一度召上レバ又食ベタクナル
永久ニ忘レラレヌ
つくだに

電話(三)二〇二四番
(出前迅速)

東三條通り
滿鐵病院東側

良い品を明るい店で

部品製既具家級高

和洋家具製作

片岡洋行

東二条通九十番　電(3)4763

十本入　5 錢
二十本入　10 錢

知識眼科醫院

新京大和通六六
電三一六六四六番

新京富士町二丁目二十七番地

國際運輸株式會社新京支店

營業御案內

海陸聯絡取扱、勞力請負、倉庫、金融、運送火災保險代理、委託販賣、市內運搬
引越、荷造
其ノ他右ニ關聯スル業務一般

電話

事務所內代表　(3)五〇一六

店長席　保險　倉庫　金融　經理　運搬　トラック

驛構內荷扱所其他　(3)

五八八九　五一九七　二六六二　三〇五九　二四八五　二一三八　六八一八　二五一〇〇　三一一五

石炭運搬詰所　驛手小荷物詰所　發着
五八八八仲　五八八五到　二六六五　專用線
日之出町倉庫荷造
國華莊事務所

結納品お揃へ致してゐます

赤木洋行

(三笠町)　電3二二七三・六九三三

本店　東京市日本橋區室町二丁目一番地

資本金　一億圓(全拂込濟)

三井物產株式會社

新京出張所

新京室町四丁目四番地

電話(3)

二三六〇　所長、所長代理
二三九八　雜貨
三二八四　穀肥
三二八八　穀肥、雜貨
二七六三　三井倉庫

(3)
六六〇七　機械
二〇一二　保險、庶務
三〇九八　電報、保險(滿人用)
二四四四　保險、雜貨
二〇六三　勘定、出納

取扱品目

砂糖、麥粉、外米、麻袋、セメント、安平、織物、寸、石鹼、茶、諸罐詰其他食料日用品雜貨類、石油、陶器、紙、自轉車、鐵道、橋梁用品一切、電氣機械機具類、蓄音機、乾電池、ストーブ、電線、金物、木材、化學肥料、工業藥品、穀物、穀粉、大豆其他、豆類、大豆粕、豆油、

保險代理業(火災、海上、運送、自動車、傷害、各種保險)

ナショナル受信機

松下無線株式會社

新京教育奬勵會の表彰兒童決定す
各學校長推薦の模範生十名
紀元節卜して表彰式

新京教育奬勵會では來る十一日紀元節の佳節をトして在京小中學校の篤行兒童生徒を表彰することゝなり豫てより各學校當局に於て當該兒童生徒を調査推薦中であつたがこれが表彰者を決定する評議員會は四日午後三時より滿鐵事務局會議室で開催された、出席者田中會長、石崎副會長、以下各評議員にて田中氏會長として一場の挨拶を述べ直ちに審議に移り、推薦各學校長より家庭に在りてはよく家事に仕へ學校に在りては學術衆に秀で生徒の摸範となるべき數々の篤行を說明滿場異議なく別項の十名を決定次いで高山社會主事より表彰式次第につき原案を提示、說明をなし左の如く決定四時半頃散會した

▲日時二月十一日午後二時半
▲場所敷島高等女學校講堂
▲式次第一、開會の辭（高山社會主事）二、國家合唱三、田中會長挨拶、四、表彰狀及び賞品授與（賞品は十四程度）五、來賓祝辭、六、表彰者代表（青年學校大谷鶴雄）答辭、七、閉會被表彰者氏名

新京中學校四年生　宮崎正壽
新京敷島高等女學校五年生　宮崎とし子
新京錦丘高等女學校三年生　高橋文代
新京商業學校三年生　左近衛美雄
新京青年學校研究科二年生　大谷鶴雄
同上　高野廣吉
同上　大矢寛
同上研究科一年生　山口德夫
同上　松谷眞一
同上　室元宇吉

彷徨ふ魂四十四
この一年間の自殺、他殺、過失死
領警署管內の調査數

人の命は輕からざるものを昭和十一年一月から十二月の一ヶ年に亘る自殺、他殺過失死と天命を待たずして國都の地に空しく散つた人々について の領警署管內死亡者は總計日本人男二十四人、女四人、滿人男十四人、女二人の總計四十四人であるが、劇毒藥、縊死、拳銃、瓦斯、列車によつての自殺者は日本人男十人女三人であつて吾れと吾が身を斷つこれ等の多くは生存競爭の一敗地にまみれた人々であらうが、女性に比し男性の多きは「弱きもの汝の名は男なり」と言はざるを得ない男性弱きを物語り女ならではの滿洲の感を深らしめる、他殺によるものでは日本人男十人滿人男十三人、滿人女二人、計二十五人となつてゐるが匪賊、强盜、怨恨に斃れる者は日本人男の四人を示し、內最も多き自動車の衝突、顚覆等他の事故による十八名にして殺による約八割を占め國都の交通地獄を現出してゐるものであることを表示してゐて今

豚が筆頭
一ヶ年に屠殺される獸類

新京では一ヶ年にどの位の獸類が屠殺されるか……新京署衛生係の調べに依ると昭和十一年一ヶ年では豚が斷然一位で二萬六十七頭次ぎが牛三千三百一、馬九百六十一、羊六百二十五、騾百三十一、驢八十六頭の順で合計二萬五千百七十二頭が新京人の食卓に供せられてゐる

後國都の發展につれこの交通禍に對し心膽寒身內にぞつとするものを感ぜさせられる、天災事變其他によるものでは日滿男女合して六人、溺死、劇藥服用、列車等による過失にもとづくもので少數ではあるがそれが過失であることに於て馬鹿々々しさと日常生活を喚起させられるものがある期節的に見る時は三月五人、五六月六人、十月七人が多く季節の變り目に對する人心の動搖弛緩を物語つてゐる

舊正近し……（街頭風景）

喧しいぞ屋台や
消防隊橫に置き放しは困る
睡むれんと近所から抗議

巷の人氣ものやきとり、鍋やきなどの屋台店が朝の二時、三時頃迄營業してさて歸るとなると屋台を其處へ置けないのでガタガタと何處か人通りの少い邪魔にならない處まで引つぱつて行かねばならない疲れては居るしねむくはあるしなるべく近くと誰れ云ふとなしに集るのが消防隊の橫手附近、それが一晩や二晩でないので面白くないのが近所の人達街の體裁から見ても惡いし第一寢むれないと云ふので吉野町、東一條通りの一部の連中が四日新京署に屋台を各營業場所に置くか、營業を十一時頃迄に制限するか、車に何とか防音の設備をするか、何とか方法を講じてもらひ度いと陳情書を提出した

磐石共產黨
二巨頭を逮捕
營城子警察の殊勳

伊通縣營城子警察署ではかねてから縣下に磐石共產黨の首腦者が潜入し農民間に反滿抗日思想の宣傳をなしてゐるとの情報を得たので搜査中折しも一月廿三日徐小雜木溝分駐所長が自衛團を指揮して部落の一齊檢索を行つたところ言行不審者二名を農家に發見嚴重取調べの結果陳文彬（二七）宋明植（二五）と言ひ部下二十餘名を有する磐石共產黨の首腦者と判明一月二十六、二十九の兩日に亘り營城子の自

祝祭日奉答歌
敎育會て作製、近く正式發表

滿洲國ではこれまで各祝祭日に歌ふべき奉答歌がなく、國歌をもつてこれに代へてゐたが、祝祭日の精神を充分徹底せしめるためかねて文敎部內滿洲帝國敎育會が中心となり式日奉祝歌制定委員會を設置し歌詞並びに歌譜の作製を急いでゐたが、この程漸く完成したので近く正式に發表されることになつた、奉答歌は元旦、皇帝萬壽節（二月二十三日）建國記念日（三月一日）訪日宣詔記念日（五月二日）及び詔書奉答歌の五種類である

靖安軍赤澤部隊に
軍政部大臣賞

靖安軍赤澤部隊〇〇〇名は去る十二月三十一日臨江縣第三區內において友軍の戰況不利との情報に接し、元旦拂曉を期し行動を開始、五日午後高力河子附近において匪首曹國安の主力部隊を發見、これに徹底的な大打擊を與へ潰滅の止むなきに至らしめた、その後一月三十日赤澤部隊は高力河子東南方二十五キロの地點に匪の山寨を發見、これを急襲して匪首曹國安の級首をあげ出動以來實に一ヶ月の苦鬪を經て遂に匪團を殲滅した、この戰鬪において味方の死傷者二十餘名、凍傷者百餘名を出したが、志氣旺んにしてよく困苦に堪へた 軍政部大臣はこの功を賞し部隊長以下全將士の勞苦を犒ふため國幣五千圓を贈る旨の佈告を發した（寫眞は赤澤部隊長）

銀狐襟卷詐取犯
奉天で捕る

衛團長や、奉天省東豐縣第十區の自衛團長等と協力し、遂に山寨を殘滅して共產黨分子を根こそぎにした、二月三日陳、宋の兩巨頭を新京憲兵隊に送致して來たが、陳は磐石縣出身、吉林師範學校卒業後小學敎員を經て事變後滿洲共產黨に加入、又宋は朝鮮慶尙北道安東縣出身で、昭和七年黨に加入、インテリ指導者として重きをなしてゐたもので、かつて昭和十年十一月伊通縣の滿軍山砲連を襲擊した一黨であつた

暮の二十七日堅固な年末の警戒陣中で老松町の皮屋からまんまとせしめた時價三百十圓の銀狐襟卷一枚電光石火に入質して姿を晦ました籠拔け詐欺犯人については新京署で色々搜査の結果千葉縣香取郡生れ前科三犯若尾敏武（廿六）の仕業と睨み各地に手配中のところ最早ほとぼりもさめた頃と秘かに奉天に這ひ出たところを御用となつた、昭和九年以來詐欺竊盜前科三犯あり今度も籠拔けの前日迄領事館刑務所に服役してゐたものである

天然痘流行期に備へ
領警管內種痘
廿日から一週間に亘り實施

天然痘流行期に入つて領警署管內に於ては二月五日現在既に七名の痘瘡患者の發生を見たが、益々猖獗蔓延の傾向あるに鑑み之れが防止の萬全を期する爲め管內一般居住者に對して左の通り二十日から二十六日迄一週間に亘り臨時種痘を施行することになつた

二月二十日　新發屯派出所
二月二十一日　惠民路大德公司事務所
二月二十二日　南新京滿和街滿日食堂內
二月二十三日　菊水町千早會館
二月二十四日　領事館警察署講堂
二月二十五日　南嶺派出所
二月二十六日　寬城子派出所

尙種痘時間は各所とも午後一時から四時までゝあると

ダンサーの外泊は
留置場で

木村百合ちゃんのいかもの食ひとは知らぬ東京の某會社員旅の節分の厄拂ひと新京會館に出懸けすつかり百合子の手管にのつてヘネるのをまつて國際ホテルにエスケープしたが、日頃こんなことに免疫性になつた百合子丁度張場に警察のお方のお出でと知つてか知らんでか住所、姓名、職業を明記して二階に消えた、まではよかつたが、早速新京署に一寸來いで、それ程禁じた外泊がしたいならゆつくり泊めてやるとそのまゝ留置場にとめられた

車中で心臓痲痺

四日午後三時四十分新京驛發大連ゆき列車の發車間際に三等車內で一滿洲國人男が卒倒苦悶中を驛詰警官が發見、直ちにホームへ降し第二ホーム三等待合所で看護を施したが間もなく絶命した、同人の所持品により農安縣城西門外易者孫有恩といふ男で公主嶺の弟を訪ねてゆく途中心臟痲痺を起したものと判明した

春わびし……
ベッドの人生
滿鐵醫院に於ける患者別

滿鐵醫院には、昨今春に逆いてベッドに橫はり藥餌に親しむ患者數がぐつと激增して入院患者二百五十餘名、外來患者平均九百名を下らず多忙を極めてゐる、內數字に現はれてゐる入院患者では內科百十名を筆頭に外科六十名產婦人科五十名、外來患者數は一日平均皮膚科百五十名、眼科百四十名、耳鼻科百三十名が重なるもので舊臘から正月にかけての患者數に比し一日約二百餘名の增加を示してゐる、これに對し醫院では左の如く語つた

昨今の患者數の激增は別に特異的の現象によるものではない、年末から正月にかけこの家庭經濟の膨脹によるものとまた一つには新春早々病院の門を入ることを避けたい氣持等から遠慮されてゐたものなので常例によるものである

街頭豆腐屋にも
一齊檢査

附屬地內の豆腐屋に大鐵槌を下した新京署衛生係では附屬地內の豆腐屋だけ注意しても地外から賣りに來る豆腐屋が惡くては何にもならないと四日午後六時より衛生係全員に外勤の應援を得て街頭で一齊檢査を行ひ徹底的不潔の一掃を期することになつた

舊正が來たけれど
荷動きは少い
新京驛でも氣合拔け

新京驛手小荷物取扱所では舊正月前に滿洲人間に送られる贈答品の荷動きに備へて係員は手具脛引いて待つてゐるがあと一週間に迫つたにも拘らず今年は滅切り荷動き少なくきのふあたり鷄、ノロ、豚凍魚類が三十個位到着し、北行の青果類が少々發送された程度である、右について係員は語る

いつもなら十日前後になれば相當出廻るのですが今年はどんな關係かさつぱり出ません、きのふ、今日鷄やノロが少々到着した位で大口がありません、凍魚類は幾らか貨物で動いてゐるかとも思はるそれでも押迫つてどつと出廻ることでせう

新通關手數料金制

通關手數料の輕減問題に關しては各代辨人において引下方を研究中のところ漸く具體案を得て五日から左の新手數料金制を實施することゝなつた

一、一件最高金十五圓但し申告料、改裝費及び荷繰費を含む
一、標準一件金二圓但し申告書一枚のもの
內譯　通關申告手數料一圓檢査改裝費五百瓩未滿にて三個まで六十錢荷繰費五百瓩未滿四十錢割增、通關申告手數料は申告書一通を增す每に五十錢增檢査改裝費三個以上一個增す每に十五錢增荷繰費五百瓩を超ゆるものは百瓩を增す每に四錢增
一、特殊小口貨物申告價格十圓未滿のもの一件金一圓二十錢但し申告書一枚のもの
一、特殊大口荷主に對しては割引協定を實施する

國婦萬壽分會
親睦會開催

國防婦人會新京支部萬壽分會では四日午後一時半から、中銀倶樂部で親睦會をひらき、萬壽分會の全會員ならびに各分會の首腦部參加、星野支部長、顧問中銀田中夫人の挨拶があり會を終つて後、關東軍兵事部長山本大佐の「國防婦人會の使命に就て」、長谷部豫備少將の「ソ聯の近況」と題する講演を聽いて夕刻散會したが盛會であつた

錦水師演奏會

東方文化協會在滿事務局では東京錦心流琵琶宗家中澤錦水師の來滿を機として來る九日午後七時から軍人會館にて左のプログラムにより演奏會を開催する

一、元祿義擧別れの盃
二、噫！中村大尉

市立病院で無料種痘

本年に入つてから既に五名の天然痘の發生をみたので新京特別市公署では市立病院にて本月中每週木曜日午後二時から四時まで日滿人希望者に對し無料種痘をなすことになつた

商議役員會

新京商工會議所では五日午後四時から同所會議室にて役員會を開催する

錦ケ丘高女音樂會の曲目決定

新京錦ケ丘高等女學校の校舍落成祝賀音樂會は六日（土）午後一時半から開催、プログラムは次の通りである

第一部＝一、齊唱一年全體（イ）今日も暮れゆく（ロ）曉の星 二、ピアノ獨奏一年瀨田綾子ソナチネ（第一、二樂章）三、齊唱二年全體、（イ）曉起（ロ）豐けき秋、四、獨唱二年丹羽泰子（イ）曉（ロ）朝五、合唱二年全體あした六、ピアノ連彈二年、高橋久枝、石橋薰、ヴィンナーマーチ七、合唱職員全體（イ）雷雨行（ロ）ゐのしし

第二部＝一、合唱一年全體、空を讃れ二、ヴァイオリン合奏生徒職員有志（イ）ラッシアンナショナルヒム（ロ）ハンティングコーラス三、獨唱二年橘薰ソルベジの歌四、ピアノ獨奏ソナタ五、合唱浦のあけくれ六、ヴァイオリン獨奏、岩田教諭チゴイネルワイゼン七、合唱一二年全體流浪の民

なほ當日は白菊町又は財政部前から女學校までバスが運行される

首都警察廳醫折島さんが夜自宅に居ないときはまづ「まあ安兵衛に行けばゐるでせう」と言はれる程安兵衛贔負であると、寔に頼しき左黨、醫大在學當時のこと親友四名（途中で一人拔ける）と語らつて飄々と訪ねたさるバアで先づ溜飲した酒量がなんと七升それでまだ納まらなくて次の家で呷つたのがザッと二升、「もう夜明方だつたかなアこんどは友達の下宿に乘り込み少々鼻について吐氣を催しだがやはり愛すべきおミキである、おい迎い酒だとすゝめられるまゝに口にするとやはりウマいもんだ、とうとうコップでグイグイ二杯、いゝ氣持だつたねと言ふ折島さんは全く斗酒尙ほ辭せず組の橫綱格▼「サア昔程の元氣はないがビールなら十と二本位今でも大丈夫だらう」とは仲々たのもしい

妖魔往來

(上映上演禁) 桃川燕二演 内山鉦太郎畫

二七七 八幡山の悪氣

それから、麻布の狸穴の八郎のゐる家にまいりました、お蝶は、熊八に向つて、

『私中へ入つて話をして來るから、お前少し茲に待つてゐてお吳』

『然らか、成たけ早くして與んな、氣が氣でねえでな』

『アヽ好いともさ』

とお蝶は豫て見覺えの家、此處迄來ればもう上の空でございます

『今晩は……』

バタ〳〵〳〵裏口へ來たな。雨戸へ手を掛たが、固く締りがしてあつて更に開きません、ドン〳〵〳〵……トン〳〵〳〵〳〵

『今晩は……』

と裏戸を叩く、折しもキラ〳〵〳〵……何物か煠めくかと思ふと、こは如何に、今迄自分の叩いてゐる戸も家も皆消えて其處には年經りたる一本の大榎が立つばかり、其の木の陰に觸し床しき宇都宮八郎左も心地好げに眠りたる體

『オヽ八郎樣』

と側へ立よらうと致しますと、と道のお蝶も一と足後へ下つて此家を見上ましたが、モウ大榎も何も目に入りません、お蝶の不思議がるより更に驚いたのは跡を附けて來た安井數馬、何處から出たか不思議なきらめき……

『ヘテナ?』と八方へ眼を配る

抑も此光つたのは何でございませう、是は是小野光五郎道翁先生の差したる志津三郎の刀の威德でございました。怪魔が此一刀には辟易して居たとは前に變度か申上げてございます、然れど小野光五郎先生も是程の不思議があるとは思召しがなかつた。先生は此界隈に宿を取つて、毎日〳〵此邊を立廻つて樣子を見て、如何せば甘く退治か出來るだらうかと種々御工夫になつたが、何分退治の方法が案出しなかつたのです。元來先生は怪魔は山猫の類か、或ひは古狐古狸の類かと思つてゐた、夫が根本の誤りだつたので、此怪魔は八幡山の石榴の中から飛だした悪氣だとはお悟りがなかつた、今晩始めて怪魔の本性をお悟りになつたのでございます。夫は八郎のゐると云ふ古屋敷を附廻したが、今迄はチヤンと屋敷があつた、志津三郎の一刀を拔き放して振ると、門も家もなくなつて其代り大榎が一本出て來た、四方に枝を蔽つて見るからに數千年を經たらんと思ふ大樹なので、是もお蝶が來なかつたら志津三郎も拔かなかつた、お蝶が來て表戸を叩いてゐるので、是れは恐らく妖怪變化であらうと、始めて拔いて振つて見たのでございます、拔けば玉散る氷の刃、キラリッ……ギラリと闇にも名劍の威力が現れる、ピタリッと鞘に納めますと再び元の古屋敷が見える

『扨は此古屋敷は妖怪變化の住む所だな、ウム此寶劍が是程の奇瑞を現はすとは知らなんだ、道理で妖怪め此寶劍を封し込まうとしやあがつたのも道理、今宵こそは退治本懷が遂げられるに違ひない、イヤ待てよ此妖怪は決して尋常一樣のものではない、寶劍の光りに逢へば消えてなくなる、彼の茶臼ケ丘八幡下で見た包燈籠の陰を正に失だつた、シテ見ると或ひは此妖怪は彌の姫く蝶の姫ぎもので、古狐の類で形ちのあるものではないかも知れぬ、是は退治に一ト思案がいるな』

光五郎先生始めて怪物が形ちあるものでないとお氣付に相成りました、こちらはお蝶が一生懸命に相成ましてトン〳〵〳〵と表戸を叩いて居りますと暫くあつて、

『アヽなただな』

『その聲は八郎さま』